

- 01: もくし〴〵 1
- 02: もくし〴〵
- 03:
- 04: (はし〴〵めに) 〴〵みらいを〴〵になう〴〵わたしたち
- 05: ———— 〴〵せきにん〴〵ある〴〵 〴〵1ぴよーを〴〵..... 〴〵 1
- 06:
- 07: かいせつへん 〴〵 9
- 08: た〴〵い 〴〵1しよー ゆーけんしゃに なると いう
- 09: こと 〴〵 9
- 10: 〴〵 1 ゆーけんしゃとわ 〴〵 9
- 11: 〴〵 2 せんきよけん ねんれい ひきさけ〴〵の いき〴〵
- 12: 〴〵 1 2
- 13: 〴〵 3 ゆーけんしゃと して みに つけるへ〴〵き
- 14: ししつとわ 〴〵 1 4
- 15: た〴〵い 〴〵2しよー せんきよの し〴〵っさい 〴〵 1 8
- 16: 〴〵 1 こーし〴〵 こくし〴〵 〴〵 1 9
- 17: 〴〵 2 とーひよー 〴〵 3 7
- 18: 〴〵 3 かいひよー~~とーせんにんの けってい 〴〵 5 5

01: もくし` 4

02: しゅほ一のし` っせん (2) ちいき っかた` いの

03: みつけかた 1 5 8

04: _____

05:

06: た` い 2かん

07: し` っせんへん (つつ` き)

08: さんこーへん

09: _____

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:
.....

18:
.....

01: め 3め

02: !

03: ほん しりよーの つかいかた

04: ほん しりよーわ、 かっこーの しとーに おける ほじよ

05: きよーさ いと して しよー する ことを そーてい し

06: さくせい して います。

07: しかしなか ら、 とくに かいせつへんや さんこーへんに

08: ついてわ、 みなさんか し ふ んて よみ、 せいし や

09: せんきよに かんする ちしきを える ことも て きるよーに

10: さくせい して います。

11: また、 ほこ しゃや まわりの おとなわ みなさんの

12: いちは ん みち かな ゆーけんしゃて あり、 ほこ しゃ

13: とーに ほん しりよーを ふまえ せいし や せんきよに ついて

14: たす ねたり、 はなしあったり する ことも ゆーいき て

15: あると かんか えます。

16: り

17:

18:

01: 二

02:

03:

04:

05:

06:

07:

08:

09:

10: 二

11: 二

12:

13:

14:

15:

16:

17: 二

18: 二

- 01: め 4め 1
- 02: (はし`めに) 3みらいを3になう3わたしたち
- 03: 3— 3せきにん3ある 3: 1ぴよーを
- 04:
- 05: 3333しつもんで`す。
- 06: 33「せいし`」と3いわれて、3なにを3かんか`えますか？
- 07: あなたに3とって、3「せいし`」わ3と`のよ一な3もので`すか？
- 08: 33か`っこーで` 3と`のよ一な3きよーいくを3おこなうかと
- 09: いった3みなさんの3みのまわりの3きよーいくに3かんする3ことを
- 10: はし`め、3けいさ`い、3のーりん3すいさん、3こくと`
- 11: こーつ一、3こよ一・3ろ一と`一、3ふくし、3せ`い、
- 12: か`いこーや3ほ`一えいなど`、3わたしたちの3まわりにわ
- 13: たくさん3の3くにや3ちいきの3「せいし`」に3かかわる3ことか`
- 14: あります。33たほ一、3か`いこくに3て`て、3みなさんの
- 15: あんせ`んな3こーこーを3か`いこく3せいふに3よ一せい3する
- 16: し`こくの3りよけん (は`すほ`一と) を3てに3した3とき、
- 17: くにの3やくわりや3そんさ`いを3かんし`た3ことか` 3ある
- 18: ひとつも3いる3ことて`しよ一。

- 01: め 4め 2
- 02: たた、 「せいし」とわこへ つのかた いの
- 03: かいけつさくて あるととーしに、 つきのよ一な
- 04: しくみに つながるものなので す。
- 05: すなわち、 「せいし」とわ、 わたしたちか こっかや
- 06: しゃかいに ついて じゅーよーと かんか えるものを、
- 07: こっかや しゃかいと して とのよ一な じょーたいで ある
- 08: ことか よいのか、 ゆーせん じゅんいを つけて けってい
- 09: する ことで あり、 げんさ いの にほんで わ、
- 10: せんきよを つーし て わたしたち ゆーけんしゃに
- 11: うったえられた こーほしゃや せいと一の かんか えや
- 12: こーやくを き かいの き ろんを つーし て いけん
- 13: しゅーやく して いく、 つまり、 き かいで けってい
- 14: される ほーりつ・ じょーれいや よさんなど に より きめて
- 15: いくと いう ことなので す。 このよ一な ふろせすに
- 16: より、 こっか・ しゃかいの ちつじよを いし し、 その
- 17: とーこーを はかって いく ことか かのーと なるので す。
- 18: この ふろせすに かんよ する ほーほーか

01: め 4 5 め 3

02: 「せんきょ」なので す。

03:

04: も一ひとつ、しつもんで す。

05: みなさんわ、せいし わ むす かしいとか、し ふ んの

06: ちからで わ せいふの けっていに えいきよーを

07: あたえられないと おもった ことわ ありませんか？

08: ある ちょーさ ※に よると 「わたし こし んの

09: ちからで わ、 せいふの けっていに えいきよーを

10: あたえられない」と いう かんか へかたに ついて、 にほんの

11: こーこーせいの 8 3. 0 p が 「まったく そー おもう」

12: もしくわ 「まあ そー おもう」と こたえて います。 この

13: ちょーさわ、 へ いこく (7 6. 2 p)、 かんこく

14: (6 4. 6 p)、 ちゅーこく (5 9. 4 p) の

15: かいとーと くらへ たかい わりあいと なって います。

16: ! _____ ちゅー _____。

17: ※ と くりつ ぎよーせい ほーし ん こくりつ

18: せいしよーねん きよーいく しんこー きこー 「こーこーせいの

01: め 4 5 め 4

02: しゃかい さんかに かんする いしき ちょーさ ほーこくしょ」

03: (れいわ 3ねん 6か`つ)

04: り _____ ろ

05: このよーな ことか`、 わかものの とーひょーりつか` たの

06: せた` いよりも ひくい ことに えいきよーを およほ` して

07: いると してき する こえも あります (れいわ 4ねん

08: 《 2022ねん 》 7か`つに おこなわれた

09: た` い 26かい さんき` いん き` いん つーじょー せんきよの

10: とーひょーりつを ねんた` いへ` つに みると、 60さいた` い

11: 65. 69 p に たいし、 10さいた` い

12: 35. 42 p、 20さいた` い 33. 99 p、

13: 30さいた` い 44. 80 p と、 10~~

14: 30さいた` いの とーひょーりつわ たの せた` いよりも

15: ひくく、 とくに 20さいた` いわ へいきんよりも

16: 20ほ° いんと ちかくも ひくい すいじゅんと なって

17: います)。

18: こー した じょーきよーを はいけいに、 「わかものわ

01: め 5め 6

02: 84. 2 p)。

03: にほんの 9わりを こえる こーこーせい か 「しゃかいや

04: せいし に たいし、 し ふ たちの いけんを ひよーめい

05: する ことわ とても よい ことた ・ まあ よい ことた 」と

06: かんか えて いる なか、 せんきょけん ねんれいか まん

07: 18さい いじょーえと ひきさけ られ、 わかものか

08: しゃかいや せいし もんた いに さんか しやすい

09: かんきょーか ととのえられました。

10:

11: こんな れいか あります。

12: へいせい 14ねん (2002ねん) 9か つ

13: 29にち、 あきたけん いわきまち (けん ゆり

14: ほんじょーし) で し っし された 「いわきまちの

15: か っぺ いに ついての いしを どう じゅーみん

16: とーひよー」で わ、 こーこーせいを ふくむ まん 18さい

17: いじょーの みせいねんしゃ (れいわ 4ねん

18: 《2022ねん》 4か つから、 せいねん ねんれいわ

01: め 5め 7
 02: 18さいに ひきさげ られました。) にも と一ひよ一けんか
 03: みとめられました (みせいねんしゃか さんか した じゆ一みん
 04: と一ひよ一わ この ときか せんこく はつ)。
 05: せんたいの と一ひよ一りつか 8 1. 2 p の なか、
 06: ちゆ一もく された みせいねんしゃの と一ひよ一りつわ
 07: 6 6. 4 p (9 9 にんか と一ひよ一) で した。
 08: と一し の ちよ一ちよ一わ と一ひよ一 しゆ一りよ一こ に
 09: きしゃ かいけん し、 みせいねんしゃの と一ひよ一に ついて
 10: 「ひじよ一に たかい と一ひよ一りつた 」。 18さい、
 11: 19さいか まちの しょ一らいを はんだん した」と
 12: のへ て います。
 13: こ一ほしゃや せいと一を えらふ せんきよと まったく
 14: おなし もので わ ないて すか、 みせいねんで ある
 15: 18さい、 19さいか と一ひよ一 する ことを いしき
 16: した ことに よって、 し ふ ンか すんで いる まちの
 17: ありかたを しらべ、 かんか え、 その ために ひつよ一な
 18: ことわ なにかを はんだん して と一ひよ一 する ことが

01:め 5め 8

02:て きたので す。

03:

04:ほんしょのねか いわ、

05:こーこーせいのあいた から ゆーけんしゃと なりうる

06:こーこーせい せた いか、 これまで の れきし、 つまり

07:いままで うけつか れて きた ちくせきや せんし んの

08:とりくみや ちえと いった ものを ふまえ、 し ぶ んか

09:くらしで いる ちいきの ありかたや にほん・ せかいの

10:みらいに ついて しらべ、 かんか え、 はなしあう ことに

11:よって、 こっか・ しゃかいの けいせいしゃと して

12:げ んさ いから みらいを になって いくと いう こーきょーの

13:せいしんを はく くみ、 こーと ーに つなげ て いく ことを

14:めさ した もので す。

15:ほんしょを とおして、 あるべ き し ぶ んの すか たを

16:たんきゅー し、 しゃかい さんかくに つなげ て いて

17:くた さい。

18:

01: め 6め 9

02: かいせつへん

03:

04: た い 1しよー ゆーけんしゃに なるという

05: こと

06:

07: 1 ゆーけんしゃとわ

08:

09: ゆーけんしゃに なるという ことわ、 けんりを もつと

10: いう こと、 とくに せいし に ついて じゅーよーな

11: やくわりを もつ せんきよ とーに さんか する けんりを

12: もつと いう ことて す。 たた、 ほん とーに けんりを

13: もつと いう ことた けなので しょーか。

14: せいし に さんか すると いう ことわ とー いう

15: ことなのかから かんか えて みましょー。

16: みなさんに にとって、 せいし の いちは ん わかりやすい

17: やくわりわ、 おかねの あつめかたや つかいみちを けってい

18: すると いう ことかも しれません。 ちいきの じゅーみんや

01:め 6め 10

02:こくみんなからと`のよーにせ`いきんをあつめ、あつめられた

03:せ`いきんをと`のよーにつかうかけっけいすると`いう

04:ことわせいし`の`おおきなやくわりて`す。

05:そのなかで`、`つかいみちをけっけい`する`けんりを

06:えたと`いっても、`こし`んの`し`ゆーに`なる`わけて`わ

07:ありません。`なにに、`と`れくらい`つかいたいかわ、`ひとに

08:よって`ことなります。`それわ、`いきる`うえて``なにか`

09:たいせつかと`いう`ことに`ついでの`かんか`えかたか`

10:ちか`うからて`す。`その`ため、`ことなる`かんか`えかたに

11:もとつ`く`さまさ`まな`いけんを`ちょーせい`し、`まとめる

12:ひつよーか``あります。

13:また、`こっかや`しゃかいの`るーるを`つくる`こと、

14:しゃかいの`ちつじよを`いし``し`と`こ`を`はかる`ことも

15:せいし`の`おおきな`やくわりて`すか`、`こちらも`こし`んや

16:た`んたいの`かんか`えかたや`いけん、`りか`いの`たいりつを

17:ちょーせい`し、`かいけつ`する`ことか``ひつよーなので`す。

18:`わか``くにて`わ`このよーな`やくわりを`もつ`せいし`わ

01: め 6め 1 2

02: ないからと いて、 せいし` に さんか するのを やめて

03: しまうと、 いちふ` の ひとの かんか` えた` けに もとつ` いて

04: せいし` が` おこなわれる` ことに なりかねません。

05: せいし` が`、 せた` いや しょくぎよーなど` さまさ` まな

06: はいけいを もち、 たよーな いけんを もつ` ひとひ` との

07: いしを はんえい` して おこなわれる` ためにわ、 みんなの

08: ちえを あつめて` いく` ことか` もとめられます。

09: た` れかに` まかせるので` わ` なく、 せつきよくてきに

10: せんきよを つーし` て、 かた` いに` ついて` しらへ`、

11: かんか` え、 し` ふ` なりに` はんた` ん` し、 せいし` に

12: さんか` して` いく` こと、 これも` けんりて` ` あり、 こっか`

13: しゃかいの` けいせいしゃと` しての` せきむとも` 見える

14: ものなので` す。

15:

16: 2 ` せんきよけん` ねんれい` ひきさけ` の` いき`

17:

18: ` ` ` へいせい` ` ` 27ねんの` ` ` こーしょく` ` ` せんきよほー

01:め 6__ 7め 13

02:かいせいで、せんきょけんねんれいか 20さい

03:いじょーから、まん 18さい いじょーに

04:ひきさげられました。

05:これわ、みなさんか、さまさ まなめでいあをつーし

06:たよーな じょーほーにせっし、しふんのかんかえを

07:はくくんできたせたいてあり、また、しよーし

08:こーれいかのすすむにほんて みるいのにほんにいき

09:いく せたいて あることから、みるいのにほんの

10:ありがたをきめるせいしに かんよして もらいたいという

11:いとか あるので す。

12:せかいてきにみると、 18さいまで にせんきょけんか

13:みとめられて いるくにわ せんたいの 9わり いじょーで

14:あり、にほんに おけるせんきょけんねんれいのひきさげ わ

15:せかいのなか れにも そったものとも いえます。

16:

17:

18:

01: め 7め 14

02: 3 ゆ一けんしゃと して みに つけるへ き

03: ししつとわ

04:

05: せいし てきな かた いわ ふくさ つな ものこ とか

06: からみあって おり、 はんた ん する ことわ よ一いて わ

07: ありません。

08: これまで の れきし、 つまり いままで うけつか れて

09: きた ちくせきや せんし んの とりくみや ちえと いった

10: ものを ふまえ、 げ んじょ一を てきせつに りかい し、

11: みらいに むけて かた いを かいけつ して いく ためにわ、

12: せいし てきな きょ一よ一を はく くむ ことか

13: ひつよ一て す。

14: せいし てきな きょ一よ一を はく くむとわ

15: く たいてきにわ、

16: ます、 せいし の しくみや げ んりに ついて する

17: ことわ もちろんの こと、 せいし が たいしょ一と する

18: しゃかい、 けいさ い、 こくさい かんけいなど さまさ まな

- 01: め 7め 15
- 02: ふんやに おいて にほんの げんじょーわ とー なって
- 03: いるのか、 また かた いわ なにかと いった ことに ついて
- 04: りかい する ことか ひつよーで す。
- 05: また、 せいし とわ し ふんて はんた ん する
- 06: ことか きほんて すので、 かた いを ためんてき・
- 07: たかくてきに かんか え、 し ふんなりの かんか えを
- 08: つくって いく ちからか ひつよーで す。
- 09: さらにわ、 かくし んの かんか えを ちょーせい し、
- 10: こーい けいせい して いく ちからも せいし にわ
- 11: じゅーよーで あり、 とりわけ、 こんきよを もって
- 12: し ふんの かんか えを しゅちょー し せつとく する
- 13: ちからを みに つけて いく ことか もとめられます。
- 14: これらの せいし に さんか する ため ひつよーな
- 15: ちからを はく くむ ためにわ、 たとえば、 かっこー
- 16: せいかつの かいせ ん・ こーじょーを せいとかいの
- 17: かいいて ある せ んせいとか、 し ふんたち
- 18: し しの かた いと して とらえ、 かんか え、 かいいて

- 01: め 7め 16
- 02: して さんか すると ともに、 せいとを た いひょー する
- 03: やくいんなと を つーし て し はつてき、 し ちてきに
- 04: おこなわれる せいとかい かつと もーも じゅーよーて す。
- 05: つまり、 かく きょーかの か くしゅーの なかた けて わ
- 06: なく、 か っこー せいかつの あらゆる は めんを
- 07: つーし て、 また、 か っこーた けて わ なく かにいや
- 08: ちいき しゃかいに よって えられる ものなので す。
- 09: にちじょー せいかつの あらゆる けってい は めんに おいて、
- 10: たにん まかせに するので わ なく、 し ふ んの いしを
- 11: しめした うえで、 その けっていに せつきよくてきに
- 12: かかわる きかいを もつ ことか ひつよーて す。
- 13: きょーかの か くしゅーに おいても、 きょーいんの
- 14: は んしょや きょーかしょの ないよーを おうた けて わ
- 15: なく、 し ふ んの いけんを のへ、 たの せいと
- 16: いけんを きき、 かんか えを ふかめて いくよーな きかいを
- 17: もつ ことか じゅーよーて す。
- 18: みなさんわ、 しょーちゅーか くせいの ころから たいりつ

01:め 7 8め 17

02:する かた いを とりあげ、 しんぶんなど の しりよーを

03:しらべ、 しんぶんの いけんを まとめ、 はなしあい、

04:いっていの けつろんを たして いくよーな じゅぎよーを

05:うけて きた ものと おもいます。 また、 さまさ まな

06:しゅた んて たよーな じょーほーを はあく し、

07:しんぶんの いきかたを かえて きた せた いて も

08:あります。

09: せ ひ、 こーとー かっこーに おいて、 せいし てき

10:きよーよーを はく くみ、 その せいかを いかして

11:ゆーけんしゃと して せいし に さんか して くだ さい。

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

- 01: め 8め 18
- 02: た い 2しよー せんきよの し っさい
- 03:
- 04: げ んしよくの き いんや りっこーほを けんとー して
- 05: いる ものわ、 ゆーけんしゃの いしを かくにん すると
- 06: とともに、 みず からの かんか えたを ゆーけんしゃに
- 07: せつめい し、 しし を うったえるなど の 「せいし
- 08: かつとー」 を おこなって います。
- 09: この かつとー わ せいし じよーの もくてきを もって
- 10: おこなわれる すべ ての かつとー を いい、 たとえば
- 11: こくせい ほーこくかい、 か いとーて の せいし かつとー
- 12: ほーこく えんせ つ、 こーえんかいての さんかを かんゆー
- 13: する こーえんかい かつとー や せいとー かつとー が
- 14: あります。 また、 こし んや た んたいから せいし
- 15: しきんを あつめる ことなど も せいし かつとー て す。
- 16: とーし に、 ゆーけんしゃも それぞ れの せいし てきな
- 17: いしの し つけ んを はかる ため、 こーえんかい
- 18: かつとー や せいとー かつとー に さんか するなど の

01: め 8め 19

02: 「せいし かつと ー」を おこなう ことが

03: て きます (こへ つの せんきよの こーし ・ こくし が

04: おこなわれると、 とくていの こーほしやの とーせんを

05: もくてきと して とーひよーを えさせる ための かつと ーで

06: ある 「せんきよ うんと ー」が おこなわれる ことと

07: なります 《 34 ～～ 37 へ ーし さんしょー 》) 。

08: この しょーで わ、 こーほしやが りっこーほ して

09: 「せんきよ うんと ー」を おこなう かに (1、 かき) と

10: ゆーけんしゃが とーひよーを するまで の かに (2、

11: 37 へ ーし)、 かいひよー ～～ とーせんにんの

12: けてい (3、 55 へ ーし) に ついて せつめい

13: します。

14:

15: 1 こーし ・ こくし

16:

17: こーし ・ こくし と ちらの ことは も、 せんきよの

18: きし つを ひろく する ことが て きるよーに する ことを

01: め 8め 20

02: さすもので、このひからせんきよかすたとします。

03: しゅーき いんき いんそーせんきよ・さんき いんき いん

04: つーじょーせんきよて わこーし、ととーふけんちし・

05: ととーふけんきかいき いん、しくちよーそんちよー・

06: しくちよーそんきかいき いんのちほー

07: せんきよなとて わこくしといます。

08: ☆しくちよーそんのくわとくへつくをいます。

09:

10: 1。こーし・こくしひに、りっこーほの

11: うけつけかおこなわれる。

12: ! _____。

13: しゅーき いんき いん

14: にんきまんりょーによるせんきよきしつにんき

15: まんりょーひまえ30にちいない

16: きかいのかいさんによるせんきよきしつ

17: かいさんのひから40にちいない

18: そのたのせんきよきしつさいせんきよ、ほけつ

01: め 8め 2 1

02: せんきよわ きほんてきに 4か つと 10か つの ねん

03: 2かいに と一いつ (いちふ れいか いか あります。)

04: さんき いん き いん

05: にんき まんりよーに よる せんきよ きし つ にんき

06: まんりよーひ まえ 30にち いない

07: き かいの かいさんに よる せんきよ きし つ —

08: そのたの せんきよ きし つ さいせんきよ、 ほけつ

09: せんきよわ きほんてきに 4か つと 10か つの ねん

10: 2かいに と一いつ (いちふ れいか いか あります。)

11: ちほー こーきよー た んたいの ちよー

12: にんき まんりよーに よる せんきよ きし つ にんき

13: まんりよーひ まえ 30にち いない

14: き かいの かいさんに よる せんきよ きし つ —

15: そのたの せんきよ きし つ けついんか

16: しょーじ たなど の し ゆー はっせいの ひから 50にち

17: いない

18:

- 01: め 8め 22
- 02: ちほー こーきょー た` んたいの き` かいの き` いん
- 03: にんき まんりょーに よる せんきょ きし` つ にんき
- 04: まんりょーひ` まえ 30にち いない
- 05: き` かいの かいさんに よる せんきょ きし` つ
- 06: かいさんの ひから 40にち いない
- 07: そのたの せんきょ きし` つ けついんか`
- 08: しょーし` たなと` の し` ゆー はっせいの ひから 50にち
- 09: いない
- 10:
- 11: いか きょーつー
- 12: こーし` ・ こくし` ひ`
- 13: さんき` いんせん と ちし` せんわ とーひょーひ` の
- 14: 17にち まえまで`
- 15: してい とし しちょーせんわ とーひょーひ` の 14か
- 16: まえまで`
- 17: しゅーき` いんせんわ とーひょーひ` の 12にち
- 18: まえまで`

01: め 9め 24

02: 25さい いじょー・じゅーしょ よーけん なし

03: にんき 4ねん (かいさん あり)

04: えらひ` かた それそ` れの せんきよくて` もっとも

05: おおく とくひょー した ひとりか` とーせん します。

06: ひれい た` いひょー せんしゅつ

07: せんきよくすー 11ふ` ろっく

08: ていすー 176にん

09: ひせんきよけん (ねんれい・じゅーしょ よーけん) まん

10: 25さい いじょー・じゅーしょ よーけん なし

11: にんき 4ねん (かいさん あり)

12: えらひ` かた せ` んこくを 11に` わけた

13: せんきよくて` おこなわれ、 せんきよくこ` とに` かく` せいとー

14: とーの` とくひょーすーに` ひれい` して` とーせんしやすーか`

15: はいふ` ん` されます。

16: さんき` いん` き` いん` つーじょー` せんきよ

17: せんきよく` せんしゅつ

18: せんきよくすー 45

01: め 9め 25

02: ていすー 148にん

03: ひせんきょけん (ねんれい・じゅーしょーけん) まん

04: 30さい いじょー・じゅーしょーけん なし

05: にんき 6ねん (3ねんこゝとに はんすーかいせん)

06: えらひゝ かた げんそく、ととーふけんのくいきを

07: たんいと する せんきょく (とっとりけん・しまねけん、

08: とくしまけん・こーちけんわ それそゝれ 2けんの

09: くいき) で おこなわれ、とくひょーすーの おおい じゅんに

10: とーせんしゃを えらひゝ ます。

11: ひれい たゝいひょー せんしゅつ

12: せんきょくすー 1

13: ていすー 100にん

14: ひせんきょけん (ねんれい・じゅーしょーけん) まん

15: 30さい いじょー・じゅーしょーけん なし

16: にんき 6ねん (3ねんこゝとに はんすーかいせん)

17: えらひゝ かた せんこくをひとつの せんきょくと して

18: おこなわれ、かく せいとーとーの とくひょーすーに ひれい

01: め 9め 26

02: して と一せんしゃす一か はいふ ん されます。

03:

04: ちほ一のせんきよ

05: とと一ふけん ちし せんきよ

06: せんきよくす一

07: ていす一

08: ひせんきよけん (ねんれい・じゅーしよ よ一けん) まん

09: 30さい いじょー・じゅーしよ よ一けん なし

10: にんき 4ねん

11: えらひ かた とと一ふけんを ひとつのせんきよくと

12: して もっとも おおく とくひよー した ひとか と一せん

13: します。

14: とと一ふけん き かい き いん せんきよ

15: せんきよくす一

16: ていす一

17: ひせんきよけん (ねんれい・じゅーしよ よ一けん) まん

18: 25さい いじょー・ とと一ふけんない しくちよーそんに

01: め 9 10め 28

02: ひせんきょけん (ねんれい・じゅーしょよーけん) まん

03: 25さい いじょー・そのしくちよーそんにひきつづき

04: 3かけつ いじょーすんでゝいること

05: にんき 4ねん

06: えらひゝかた しくちよーそんをひとつのせんきょくと

07: してとくひよーすーの おおいじゆんにとーせんしゃを

08: えらひゝます。(していとしなどゝわせんきょくあり)

09: り _____ ろ

10:

11: 3。りっこーほのけついかゝかたまったら、

12: きょーたくをしてりっこーほのととゝけてゝを

13: する。

14: ! _____ 。

15: とーひよーひゝのけつてい——→こーじゝ(こくじゝ)

16: ——→とーひよー——→かいひよー(——→とーせん)

17:

18:

01: め 10め 29

02: こーほしゃ

03: 1。りっこーほのけつい

04: 2。きょーたく

05: 3。りっこーほのとと`けて`

06: 4。せんきょうんと`ー (ゆーけんしゃもさんかく)

07: — りっこーほのとと`けて`のあったひから

08: とーひょーひ`のせ`んし`つまで`にかき`り、

09: こーほしゃか`し`しんにとーひょーしてもらうよー

10: さまさ`まなかたちで`よひ`かけることか`て`きます。

11: 5。とーひょー

12: 6。かいひょー (—→とーせん)

13:

14: ゆーけんしゃ

15: とーひょーで`きるせんきょくわ、げ`んさ`いの

16: じゅーしょに`もとつ`き`けっ`てい`される`ため、`しんか`くや

17: しゅーしょくに`より`じゅーしょか`かわった`は`あいわ

18: じゅーみんひょーの`いと`ーか`ひつよーと`なります。

01: め 10め 30

02: (きし つせ ん と一ひよー・ふさ いしゃ と一ひよー)

03: と一ひよー かいひよー と一せん

04: り

05:

06: 4。 りっこーほ するにわ、 きよーたくきんか

07: ひつよー。

08: ! れい。

09: (ちゆー) いか、 せんきよの しゆるい。

10: きよーたくか く きよーたくきんか ほ っしゆー される

11: とくひよーすー の じゆん。

12: しゆーき いん しょーせんきよく 300まんえん

13: ゆーこー と一ひよー そーすー かける 10ふ んの 1

14: みまん

15: とと ーふけん き かい 60まんえん ゆーこー

16: と一ひよー そーすー わる その せんきよくの き いん

17: ていすー かける 10ふ んの 1 みまん

18: り

01: め 10__ 11め 31

02: ! _____ せんきよめも (1) _____。

03: せんきよのきよーたくとわ？

04: きよーたくとわ、きんせんなど` のかんりをこっか

05: きかんで` あるきよーたくしよにゆた` ねる` ことて` す。

06: せんきよて` きよーたくきんをよーい` するのわ、

07: は` いめいなど` のりゆーて` むせきにんにりっこーほ` する

08: ことか` ないよー、しんちよーな` けつた` ンをきたい` して

09: いるからて` す。` せんきよこ`、` いていのひよーすーを

10: えた` こーほしやにわ` この` きよーたくきんわ` へんかん

11: されますか`、` とくひよーか` ` いていの` すいじゆんに

12: みたない` は` あいわ` ほ` っしゆー` されます。

13: り _____ ろ

14:

15:

16:

17:

18:

01: め 1 1 め 3 2

02: ! _____。

03: こーほしやや せいとーの じょーほーわ こー あつめる!

04: — しんらい て きる こーほしやを えらふ

05: ための じょーほー しゅーしゅー、 し つわ

06: こんなに あるんで す。

07: いんたー ねっと こーほしやや せいとー とーの ほーむ

08: へ°ーし` や ふ`ろく`、 SNS (X 《 きゅー

09: つிட்டー 》 や ふえいす ふ`つく とー) など` に より、

10: せいさくや かんか` えかたなど` を しる ことか` て` きます。

11: さっしじょーの こーやくしゅー とーせん したら、

12: ど`んな ことを いつまで` に し`つけ`ん させるかを、

13: せいとー とーか` ゆーけんしゃに むけて はっぴょー する

14: せんきょ こーやく。 は`んふれつとなど` て` か`いとー

15: えんせ`つの は`しょなど` に おいて むりょー はいふ

16: されます。

17: せんきょ こーほー とーひょーひ` の ふつか

18: まえまで` に、 せたいこ` とに とど`けられる、 しんふ`んに

01:め 1 1 __ 1 2め 3 3

02:にた いんさつふ つ。 こーほしゃの しめい、 いけんや

03:かんか へなど か けいさい されて います。 いんたー

04:ねっとて も おなし ものか こーかい されて います。

05: か ー いとー えんせ つ えきまえや

06:しょーてんか いなど の こーきよーの は て、 こーほしゃや

07:せいとー とーか ー ゆーけんしゃに ちよくせつ せいさくを

08:うったえる もの。

09: せいけん ほーそー こーほしゃや せいとー とーか、

10:てれび や らし おを つーし て いけんや かんか へを

11:うったえます。 たいた ーん けいしきを もちいるなど、

12:ゆーけんしゃに わかりやすく つたえる くふーも なされて

13:います。

14: えんせ つかい こーほしゃか かいさい する ものと、

15:せいとー とーか かいさい する ものとか あります。

16: こーかい とーろんかい りっこーほ よていしゃか

17:いちど ーに あつまり、 し ーふ ーんの せいさくや

18:こーやくなど の かんか へかたを ゆーけんしゃに せつめい

01: め 1 1 __ 1 2 め 3 4

02: したり、りっこーほよていしゃとーしかおたかいに

03: とーろんしたりするはです(せんきようんとー

04: きかんかいにかきられます)。

05: しんぶん・てれびせんきよのまえにわ、

06: しんぶんやてれびで、かくせいとーやこーほしゃの

07: せいさくやせんきよでのそーてんについて、とくしゅーか

08: くまれたり、かいせつされたりしています。

09: り_____ろ

10: こーえきさいたんほーしんあかるい

11: せんきよすいしんきよーかい

12: 「せんきよとせいしのはなし

13: 2020」とーをもとにさくせい

14:

15: 5。とーひょーひのせんしつまで

16: こーほしゃ・ゆーけんしゃわせんきよ

17: うんとーかできる。

18: こーし・こくしひにりっこーほのととけてか

- 01: め 1 2 1 3 め 3 5
- 02: されたときからと一ひよ一ひのせんしつまでせんきよ
- 03: うんど一かかの一とになります。せんきようんど一わ
- 04: ほすた一かいと一えんせつやえんせつかい
- 05: せんきようんど一よ一しと一しゃからのれんこ
- 06: せんきよこ一ほ一しんぶんこ一こくせいけんほ一そ一
- 07: (こくせいせんきよやちしせんきよのみ)、
- 08: うえふさいとやてんしめ一るをりよ一したせんきよ
- 09: うんど一などかあります。
- 10: また、たれてもしゆ一にてきるせんきよ
- 11: うんど一として、てんわての一と一ひよ一いらいや
- 12: かいと一ててあったひとなど一と一ひよ一をいらい
- 13: することもあります(こへつほ一もんのきんしに
- 14: あたらないこと)。うえふさいと、SNSを
- 15: りよ一したせんきようんど一もかの一です。
- 16: なお、こ一しこくしひのりっこ一ほの
- 17: ととけてよりまえにせんきようんど一をおこなう
- 18: ことわてきません。

01: め 1 2 1 3 め 3 6

02: ! いらすと

03: まん 1 8 さい みまんわ いっさいの せんきよ

04: うんと 一か て きません。

05: もちろん、 いた一 ねつとに よる せんきよ うんと 一も

06: て きません。

07: り

08:

09: まん 1 8 さい (ゆ一けんしゃ) に なれは せんきよ

10: うんと 一か かのて す。

11: !

12: ゆ一し ん・ ちし んに ちよくせつ と一ひよ一や

13: お一えんを いらい する

14: し ぶ んて せんきよ うんと 一 めっせ一し を

15: けいし は ん・ ぶ ろく など に かきこむ

16: せんきよ うんと 一の よ一すを と 一か さいとなど に

17: と一こ一 する

18: て んわに より と一ひよ一や お一えんを いらい する

- 01: め 13 __ 14 め 37
- 02: せんきょ うんとゝ めっせーしゝ を SNS
- 03: などゝ てゝ ひろめる (りほゝ すと、 しえあなどゝ)
- 04: ち _____ そ
- 05: たたゝ し、 てゝ んし めーるを りよー しての せんきょ
- 06: うんとゝ ーわ まん 18 さい いじょー の ゆーけんしゃも
- 07: ふくめ こーほししゃや せいとー とー いかゝ いの すへゝ ての
- 08: ひとかゝ てゝ きません。
- 09: り _____ ろ
- 10:
- 11: 2 とーひよー
- 12:
- 13: 1。 せんきょけん
- 14: にほん こくみんでゝ まん 18 さい いじょー の ものわ
- 15: こくせい せんきょの せんきょけんを、 くわえて 3 かけゝ つ
- 16: いじょー じゅーしよを ゆーして いればゝ その そゝ くする
- 17: ちほー こーきょー たゝ んたいの せんきょ (きゝ いん およびゝ
- 18: ちょー) の せんきょけんを ゆーします。 へいせい 27 ねん

01: め 14め 38

02: (2015ねん) 6かゝつのこーしょくせんきよほー

03: かいせいで、まん 20さいいじょーたゝったせんきよけん

04: ねんれいかゝまん 18さいいじょーにひきさけられ、

05: へいせい 28ねん (2016ねん) 6かゝつにしこー

06: されました。

07:

08: 2。とーひょーのげんそく

09: せんきよわ「とーひょー」で おこなうこととされ、

10: 「ひとり 1ぴょー」(せんきよくとひれいくかゝある

11: こくせいせんきよてゝわ それそゝれ 1ぴょー)

12: 「とーひょーじよてゝ」かゝたゝいげんそくてゝす。

13:

14: 3。とーひょーしゝかん

15: とーひょーしゝかんわ、 7しゝから

16: 20しゝまでゝてゝす。たゝし、とくへゝつの

17: しゝじょーの ある はゝあいのみ、しゝくちよーそんのせんきよ

18: かんり いいんかいの はんたゝんに おいて、 いったいの

- 01: め 1 4 め 3 9
- 02: はんいて かいし し にくや しゅーりょー し にくを
- 03: くりあげ またわ くりさけ る (しゅーりょー し にくわ
- 04: くりあげ のみ) ことか て きます。 し ふ んの いく
- 05: とーひょーじよの は しょや あいて いる し かんわ、
- 06: し たくに おくられる とーひょーじよ にゅーじょー
- 07: (せいり) けんに かいて ありますので よく かくにん
- 08: しましよー。
- 09:
- 10: 4。 きし つせ ん とーひょー、 ふさ いしゃ
- 11: とーひょー
- 12: とーひょーひ とーし つ、 よーし の ある
- 13: ゆーけんしゃわ、 とーひょーひ の まえに 「きし つせ ん
- 14: とーひょー・ ふさ いしゃ とーひょー」を する ことか
- 15: て きます。 かく しくちよーそんに さいてい 1 かしよ、
- 16: 20 し まで あいて いる きし つせ ん
- 17: とーひょーじよか あります。 じゅぎょーや
- 18: しこ とた けて なく、 あそび に て かける よていて も

01: め 1 4 め 4 0

02: りよー て きます。

03:

04: 5。 た いる と一ひよー、 てんし と一ひよー

05: しかく しょーか しゃや びよーきや けか など て

06: と一ひよーの きさいか て けない ひとわ、 きし つせ ン

07: と一ひよーを ふくめて と一ひよーじよの かかりいんか

08: た いひつ する 「た いる と一ひよー」の せいと か

09: あります。 また、 と一ひよーじよにわ、 てんし

10: と一ひよーよーの と一ひよー よーしゃ てんし きか よーい

11: して あり、 「てんし と一ひよー」か の一て す。

12:

13: 6。 さ いか い と一ひよー

14: かいか いに すんで いる ひとか、 か いくに

15: いなか ら こくせい せんきよに さんか て きる

16: 「さ いか い と一ひよー」の せいと か あります。

17:

18:

01: め 1 5 め 4 1

02: 7。 と一ひよ一のなかれ

03: !

04: いりくち と一ひよーじよ (と一ひよーじよ

05: にゆーじよーせいりけん) うけつけ・めいぼ

06: たいしょーかかり (せんきよにんめいぼになまえかある

07: ほんにんかのかくにんをうけます。) と一ひよー

08: よーしこーふかかり (と一ひよーよーしをうけとります。)

09: と一ひよーきさいたい (ここで

10: こーほしやめいなどをきさいします。) →

11: と一ひよーはこ (と一ひよーはこにいます。) と一ひよー

12: たちあいじん・と一ひよーかんりしや → てくち

13: り

14:

15: ! せんきよめも (2)

16: せんきよにおけるしょーかいなとえのはいりよ

17: さんせいけんわ、しょーかいのうむにかかわらず、

18: にほんこくけんぽーでほしよーされたこくみんとしての

01:め 15め 42

02:けんりて す。 しょーか いしゃか えんかつに とーひょー

03:て けるよーに 「た いり とーひょー」 や 「てんし

04:とーひょー」 の せいと か こーし られて いる ほか、

05:せんきよに かんする じょーほーを にゆーしゆ する ために、

06:せんきよ こーほーを てんし またわ おんせいか した

07:「せんきよの おしらせ」 とーを はいふ して いる は あいも

08:おおく あります。 また、 とーひょーじよにわ、 したい

09:ふし ゆーの ある ひとや びょーきや けか て あるく

10:ことか ふし ゆーな ひとの ために くるまいす およひ

11:すろーふ、 くるまいすよーの きさいた いも はいひ されて

12:います。

13: この ほか、 じゆーと しょーか いしゃか りよー

14:て ける 「ゆーひ ん とー とーひょー」、 びょーいん

15:とーえの にゆーいん・ にゆーしよしゃか りよー て ける

16:「してい びょーいん とーに おける ふさ いしゃ

17:とーひょー」 の せいと も あります。

18:り _____ろ

01: め 16め 43

02: 8。 と一ひよ一のほ一ほ一

03: せんきよにわ と一ひよ一 よ一しに 「こ一ほしやの

04: なまえ」を かく せんきよと、 いかのよ一に 「せいと一 と一の

05: めいしよ一」を かく せんきよか あります。 と一ひよ一を

06: きさい する た いにわ、 こ一ほしやや せいと一 と一の

07: めいしよ一など か けいし されて いるので、 はんべ つ

08: て きるよ一に せいかくに かきます。

09:

10: (1) しゆ一き いん き いん そ一せんきよ

11: しゆ一き いん き いん そ一せんきよわ、 しよ一せんきよく

12: せんきよと ひれい た いひよ一 せんきよの ふたつから

13: なります。 また、 さいこ一 さいは んしよ さいは んかん

14: こくみん しんさも と一し に おこなわれるので、

15: みつつとも と一ひよ一 して くだ さい。

16: ! _____。

17: しよ一せんきよく せんきよ

18: せんこく 289の せんきよくこ とに おこなわれ、

- 01: め 16め 44
- 02: ゆーけんしゃわ こーほしゃめいを きさい して とーひょー
- 03: します。
- 04: ! _____。
- 05: 1まいめ とーひょー ○_かわ ○_た
- 06: り _____ろ
- 07: → けっか
- 08: とーせん ○_かわ ○_た 10まんびょー
- 09: ○_た ○_え 8まんびょー
- 10: ○_やま ○_お 3まんびょー
- 11: ○_き ○_こ 1まんびょー
- 12:
- 13: とくひょーすーの もっとも おおい こーほしゃか
- 14: とーせんにと になります。
- 15: ち _____そ
- 16: ひれい た` いひょー せんきよ
- 17: せ`んこく 11の せんきよく (ふ`ろっく) こ`とに
- 18: おこなわれ、 ゆーけんしゃわ せいとーめいを きさい して

01: め 16め 45

02: と一ひよー します。

03: ! _____。

04: 2まいめ と一ひよー △△ と一

05: り _____ろ

06: _____ → けっか

07: ○○ と一 400まんびよー

08: と一せん ○ た ○ え

09: と一せん ○ かわ ○ お

10: と一せん ○ やま ○ いく

11: ○ き ○ よ

12: (3にん と一せん)

13:

14: △△ と一 300まんびよー

15: と一せん ○ なか ○ し

16: と一せん ○ なか ○ き

17: ○ さき ○ た

18: ○ みす ○ お

01: め 1 6 め 4 6

02: (ふたり と一せん)

03:

04: せいと一の とくひょーすーに もとつ いて と んとしき

05: (5 6 へ ーし さんしょー) に より かく せいと一の

06: と一せんにんの すーか きまり、 かく めいほ の

07: と一せんにんの すーまで の じゅんいの ものか

08: と一せんにと なります。

09: ち _____ そ

10: さいこー さいは ンしょ さいは ンかん こくみん

11: しんさ

12: さいは ンかんこ とに おこなわれ、 ゆーけんしゃわ、

13: やめさせた ほーか よいと おもう さいは ンかんに

14: ついてわ、 「は つし るし てんし の は あいわ その

15: しめいを きにゆー」 を きさい し、 やめさせなくても

16: よいと おもう さいは ンかんに ついてわ、 なにも きさい

17: せず に と一ひょー します。

18:

01: め 16め 47

02: ! _____。

03: 3まいめ と一ひよー ○_たに ○_ゆき

04: り _____ろ

05: _____→ けっか

06: (ちゅー) いか、 しめい、 ひめんか、 ひめんふかの

07: じゅん。

08: ○_もと ○_お 50まんびよー

09: 500まんびよー

10: ○_さき ○_ろー 50まんびよー

11: 500まんびよー

12: ○_やま ○_こ 100まんびよー

13: 450まんびよー

14: ○_たに ○_ゆき 200まんびよー

15: 350まんびよー

16:

17: ひめんかか` ひめんふかのひよーすーをこえた

18: は` あい、 そのさいは` なんかんわひめんされます。

01: め (16) (17) め (49)

02: されたのちに はしめて おこなわれる しゅーき いん

03: き いん そーせんきよの とーひょーひ に こくみん しんさを

04: うけ、 この しんさの ひから (10) ねんを けいか した

05: のちに はしめて おこなわれる しゅーき いん き いん

06: そーせんきよの とーひょーひ に さらに しんさを

07: うけます (そのこも とーよー)。

08: り _____ ろ

09:

10: (2) さんき いん き いん つーじょー せんきよ

11: さんき いん き いん つーじょー せんきよわ、 せんきよく

12: せんきよと ひれい た いひょー せんきよから なるので、

13: ふたつとも とーひょー して くだ さい。 なお、 ひれい

14: た いひょー せんきよに ついてわ、 ゆーせんてきに

15: とーせんになん なるべ き こーほしゃと して ひれい

16: めいぼ に きさい する ことか て ける とくていわく

17: せいと か とーにゆー されて います。

18:

01: め 17め 50

02: ! _____。

03: せんきよく せんきよ

04: げんそく、 とと 一ふけんの くいき (とっとりけん・

05: しまねけん、 とくしまけん・ こーちけんわ それぞれ

06: 2けんの くいき) て おこなわれ、 ゆーけんしゃわ

07: こーほしゃめいを きさい して とーひょー します。

08: ! _____。

09: 1まいめ とーひょー 〇_やま 〇_み

10: り _____ろ

11: —→ けっか

12: とーせん 〇_やま 〇_み 20まんびょー

13: 〇_の 〇_ろー 15まんびょー

14: 〇_かわ 〇_こ 12まんびょー

15: 〇_き 〇_た 10まんびょー

16:

17: かく せんきよくの ていすーに あわせて、 とくひょーすーの

18: もっとも おおい こーほしゃから じゅんじ とーせんにか

01: め 17め 51

02: きまります。

03: ち _____ そ

04: ひれい た いひよー せんきよ

05: せ ンこくを ひとつの たんいと して おこなわれ、

06: ゆーけんしゃわ こーほしゃめいを きさい して とーひよー

07: します。 こーほしゃめいに かえて せいとーめいを きさい

08: して とーひよー する ことも て きます。

09: ! _____。

10: 2まいめ とーひよー 〇 なか 〇 し 〇 またわ

11: △ △ とー

12: せいとーの とくひよーすーわ、 こーほしゃ こし ンの

13: とくひよーと せいとーの とくひよーを か っさん した ものに

14: なります 1 。

15: り _____ ろ

16: _____ → けっか

17: 〇 〇 とー 400まんびよー

18: とーせん 〇 た 〇 え 120まんびよー

- 01: め 17め 52
- 02: と一せん ○_かわ ○_お 100まんびょー
- 03: と一せん ○_やま ○_いく 80まんびょー
- 04: ○_き ○_よ 60まんびょー
- 05: せいと一めいの と一ひょー 40まんびょー
- 06: (3にん と一せん)
- 07:
- 08: △△_と一 300まんびょー
- 09: と一せん ○_なか ○_し 90まんびょー
- 10: と一せん ○_なか ○_き 70まんびょー
- 11: ○_さき ○_た 50まんびょー
- 12: ○_みず ○_お 30まんびょー
- 13: せいと一めいの と一ひょー 60まんびょー
- 14: (ふたり と一せん)
- 15:
- 16: せいと一の とくひょーすーに もとつ`いて と`んとしき
- 17: (56へ`ーし` さんしょー) に より かく せいと一の
- 18: と一せんにんの すーか` きまり、 とくひょーすーの もっとも

01: め 1 7 め 5 3

02: おおい こーほしやから じゅんし とーせんにか

03: きまります 2。

04:

05: — ちゆー —

06: 1 とくていわくの こーほしやの しめいを きさい

07: した とーひよーわ、 せいとーえの とーひよーと みなされます。

08: 2 とくていわくの こーほしやか ある ときわ、

09: とくていわくに きさい された こーほしやを じょーいと し、

10: めいほ きさいの じゅんいの とおりに とーせんにと

11: なります。 そのたの こーほしやに ついてわ その

12: とくひよーすーの おおい じゅんに とーせんにか

13: きまります。

14: り _____ ろ

15:

16: 9。 たれに とーひよー するか？

17: にほんこく けんほ ーわ、 「すべ て せんきよに おける

18: とーひよーの ひみつわ、 これを おかしてわ ならない。

01: め 17め 54

02: せんきよにんわ、 その せんたくに かんし こーてきにも

03: してきにも せきにんを とわれない」と して います。

04: たれからの かんしょーも うけず に、 みなさん し しんか

05: とーひょーさきを きめるので す。

06: とーひょーさきの じょーほーを あつめる ほーほーわ、

07: さまさ まで す。 まちて めに する せんきよ

08: うんどーや ひこ ろの せいし かつとー・ ほーとー

09: きかんの じょーほー・ ちし んの いけんなど、 いたー

10: ねっとじょーにも じょーほーわ たいりょーに あります。

11: し ふ んの かんか へに ちかい いけんを もつ もの、

12: かんしんか つよい ふ んやに くわしい もの、 ひこ ろ

13: このましいと おもって いる せいとーに しょそ く して いる

14: もの、 と のよーな きじゅんで も、 それか みなさんの

15: せいし さんかて す。 し ふ んて かんか へ、

16: せんたく する ことか とても たいせつなので す。

17: なお、 じょーほーわ あふれて いますか、 たれか

18: はっしん したのか、 し し つを のへ て いるのか、

01: め 17__ 18め 55

02: はっしんしゃの いけんなのかなと` を みきわめる ことか`

03: ひつよーて` す。

04:

05: ! _____ せんきよ めも (3) _____。

06: これわ と一ひよー よーして` わ ありません

07: と一ひよーひ` か` ちかつ` くと、 ふーしょや はか` きて`

08: せんきよの あんないか` し` たくに` とと` きます。 これわ、

09: と一ひよーじよ にゆーじよー (せいり) けんで`、 と一ひよー

10: よーして` わ ありません。 ふんしつ したり` し` さん

11: するのを わすれたり` しても、 と一ひよーじよの

12: うけつけなと` て` ほんにんて` ある ことか` かくにん

13: て` きれは`、 と一ひよーか` て` きます。

14: り _____ ろ

15:

16: 3 かいひよー~~と一せんにんの けってい

17:

18: と一ひよーか` おわると、 かく と一ひよーじよから

01: め 1 8 め 5 6

02: と一ひよーは` こを かいひよーじよ 1 かしよに あつめ、

03: かいひよーを おこないます。

04: かいひよー さぎよーの けっか、 とくひよーに より

05: と一せんになか` けってい します。 こくせい せんきよの

06: ひれい た` いひよー せんきよに おける かく せいと一

07: と一えの と一せんになの はいふ` んわ と` んとしきて`

08: おこなわれます。

09:

10: ! _____ せんきよ めも (4) _____。

11: ひれい た` いひよー せんきよに おける

12: と` んとしきとわ

13: かひよーのよーに、 かく せいと一の そーとくひよーすーを

14: 1 から じゅんに せいの せいすーで` わり、 その しょーの

15: おおきい じゅんに き` せきすーを わりふる ほーしきて` す。

16: ! _____。

17: (ちゅー 1) と一せんしゃすーか` せ` んたいで`

18: 6 にんの は` あい。 「めめ」 ないか` と一せん。

01: め 18 __ 19 め 57

02: (ちゅー 2) いか、△△ と一、○○ と一、

03: ×× と一 の じゅん。

04: そーとくひょーすー 1200 1500 900

05: わる 1 「1200」 「1500」 「900」

06: わる 2 「600」 「750」 450

07: わる 3 400 「500」 300

08: と一せんしゃすー ふたり 3にん ひとり

09: り _____ ろ

10: り _____ ろ

11:

12: せんきょけん かくたゝ いの れきし

13: ははゝ ひろい こくみんの いけんに もとつゝ き、 きゝ ろんを

14: つーじゝ て せいしゝ を けってい する ことかゝ みんなしゅ

15: しゅきゝ てゝ す。

16: にほんてゝ も めいしゝ いしんしゝ に たゝ された

17: 「5かじょーの こゝ せいもん」に おいて 「ひろく かいきゝ を

18: おこし はゝ んき こーろんに けっすべゝ し」と、 きゝ ろんを

01:め 19め 58

02:じゅーし する げんそくか めいし されました。

03: そのこ、 きかいが せっち され、 せんきよ

04:せいと が かくりつ して きました。 た いにつほん

05:ていこく けんほー せいいていこ、 めいし 23ねん

06: (1890ねん) に はしめて しっし された

07:たい 1かい しゅーき いん き いん そーせんきよて わ、

08:ゆーけんしゃわ せんしんこーの わすか 1. 13 p に

09:すき なかったのて すか、 そのこ じよじよに

10:せいげんか かんわ されて いました。 その

11:はいけい にわ、 おおくの こくみんを まきこんで おこなわれた

12:ふつー せんきよけん かくとくの ための うんどー が あり、

13:また、 ひらつか らいちよーや いちかわ ふさえを ちゅーしんと

14:した じよせい さんせいけん かくとくの ための うんどー が

15:あった ことを わすれる ことわ て きません。 そして

16:しょーわ 20ねん (1945ねん)、 まん 20さい

17:いじよーの すべ ての たんじよか せんきよけんを かくとく

18:し、 よくねん しっし された せんこ はつの

01: め 19め 59

02: しゅーき` いん` き` いん` そーせんきよて` わ、 ついに

03: じょせいも` とーひょー` する` ことか` て` きたので` す。

04: また、 じょせいわ` ひせんきよけんも` かくとく` して、

05: そーせんきよに` りっこーほ` した` じょせいの` なかて` 、

06: 39めいの` た` いき` しか` たんじょー` した` ことも、

07: けんせいしに` の` こる` おおきな` て` きこ` とて` あったと

08: いえるて` しょー。

09: ! _____` しゃしん` _____。

10: ` け` たは` きに` もんへ°` すか` たの` じょせいも` ——

11: とーきょー` よつや` くやくしょ (とーし°)` の` とーひょー` じょ

12: り _____` ろ

13: ` ` ` せんきよけん` ねんれいの` まん` 18さい` いじょーえの

14: ひきさけ` わ、 ` ` 70ねんふ` りの` おおきな

15: て` きこ` とて` した。` ` ` し°` へ°` ーし°` の` す` を` みて

16: くだ` さい。` ` ` いま` こー` して` みなさんか` 、 ` まん

17: ` 18さいて` ` せんきよけんを` こーし` て` きるよーに

18: なるまで` にわ、 ` おおくの` せんし°` んの` と` りよくか`

01: め 19め 60

02: あったと いう ことを ところに とどめて おきたい

03: もので す。

04: けんさいの にほんて わ、 まん 18さい いじょ一の

05: ゆーけんしゃて せんしんこ一の 80 p いじょ一を

06: しめるよーに になりました。 この うち 20さい みまん、

07: みなさんの せた いの ゆーけんしゃわ 200まんにんあまり。

08: おとなたちか つくって きた しゃかいを より よい ものに

09: して いく ために、 いまこそ みなさんの ちからか

10: ひつよーなので す。

11: ! _____— す _____—。

12: (よこはまし せんきょ かんり いいんかい ほーむ

13: へーし を もとに さくせい)

14: 1889ねん (めいし 22ねん)

15: た いにっほん ていこく けんほー (めいし

16: けんほー) せいてい

17: た ンせい ゆーけんしゃ 1 p

18: せんきょ しかく 25さい いじょ一の た ンして、

01:め 19め 61

02:ちよくせつ かくせい 15_えん いじょーを おさめて いる

03:ひと。 (きめいしき 《こーかいせい》 とーひょー)

04: 1889ねん~~ 1900ねん

05: せいげん せんきよせい

06: 1900ねん (めいし 33ねん)

07: たんせい ゆーけんしゃ 2. 2 p

08: せんきよ しかく 25さい いじょーの たんして、

09:ちよくせつ かくせい 10_えん いじょーを おさめて いる

10:ひと。 (きめいしき 《こーかいせい》 とーひょー)

11: 1919ねん (たいしよー 8ねん)

12: たんせい ゆーけんしゃ 5. 5 p

13: せんきよ しかく 25さい いじょーの たんして、

14:ちよくせつ かくせい 3_えん いじょーを おさめて いる

15:ひと。

16: 1925ねん (たいしよー 14ねん)

17: たんせい ゆーけんしゃ 20 p

18: せんきよ しかく 25さい いじょーの たんし。

01: め 19め 62

02: (のせ い よーけんの てっは い)

03: 1925ねん~~ 1945ねん

04: たんし ふつー せんきよ

05: 1945ねん (しよーわ 20ねん)

06: にほんこく けんぼー せいてい

07: たんせい・ じよせい ゆーけんしゃ 48 p

08: せんきよ しかく 20さい いじよーの すへての

09: たんじよ。

10: 1945ねん~~

11: たんじよ びよーとー ふつー せんきよ

12: 2015ねん (へいせい 27ねん)

13: たんせい・ じよせい ゆーけんしゃ 80 p

14: せんきよ しかく 18さい いじよーの すへての

15: たんじよ。

16: り _____ ろ

17:

18:

01: め 20め 63

02: た い 3しよー せいし の しくみ

03:

04: 1 こっかい、 ちほー き かいの やくわり

05:

06: わたしたちの せいかつわ さまさ まな ほーりつや

07: じょーれいに よって ちつじよか たもたれて います。

08: ほーりつわ こっかいて、 じょーれいわ かく ちほー

09: き かいで しんき され せいてい されます。 さらに、

10: こっかいや かく ちほー き かいで わ、 くにや かく ちほー

11: こーきよー た ンたいの よさん (せ いきんを と の

12: ふ ンやに と のよーに つかうか) に ついて しんき し

13: けてい して います。

14: このよーに、 こっかいわ くにの、 ちほー き かいわ

15: ちほー こーきよー た ンたいの じゅーよー し ーを

16: けてい すると いう おもい やくわりを になって います。

17:

18:

01: め 20め 64

02: ! _____。

03: こっかい (しゅーき いん・さんき いん)

04: おもな やくわりに かかる きてい

05: こっけんの さいこー きかんで あって、 くにの

06: ゆいいつの りっほー きかん (けんほー た い 41じょー)

07: おもな く たいてき やくわり

08: き いんや ないかくから ていしゅつ された ほーりつあんを

09: しんき し き けつ

10: ないかくから ていしゅつ された よさんあんに ついて

11: しんき し き けつ など

12:

13: ちほー き かい

14: おもな やくわりに かかる きてい

15: ちほー こーきょー た んたいに、 ほーりつ (ちほー

16: し ちほー) の さた める ところに より、 き し きかんと

17: して せっち (けんほー た い 93じょー た い 1こー)

18: ちほー こーきょー た んたいの じゅーよーな いしを

01: め 20め 65

02: けってい (ちほー し` ちほー た` い 89じょー

03: た` い 2こー)

04: おもな く` たいてき やくわり

05: き` いんや しゅちよー (ちし`、 し`くちよーそんちよー) から

06: ていしゅつ された じょーれいあんを しんき` し`き` けつ

07: しゅちよーから ていしゅつ された よさんあんに ついて

08: しんき` し`き` けつ など`

09: り _____ろ

10: ! _____。

11: こっかいて` ほーりつを せいてい、 よさんか`

12: せいりつ するまで` の おもな なか` れ

13: ほーりつあん (き` いん またわ` ないかくか` ていしゅつ) ・

14: よさんあん (ないかくか` ていしゅつ)

15: _____→

16: ! _____。

17: こっかい

18: しゅーき` いん (いいんかい、 ほんかいき`) _____

01: め 20め 66

02: しんき` ・ き` けつ

03: ——→

04: さんき` いん (いいんかい、ほんかいき`) —— しんき` ・

05: き` けつ

06: り _____ ろ

07: ——→ ほーりつ せいてい ・ よさん せいりつ

08: (ちゅー) しゅーき` いん せんき` の は` あい

09: ち _____ そ

10: ちほー き` かいて` じょーれいを せいてい、

11: よさんか` せいりつ するまで` の おもな

12: なか` れ

13: じょーれいあん (き` いん またわ しゅちよーか`

14: ていしゅつ) ・ よさんあん (しゅちよーか` ていしゅつ)

15: ——→

16: ちほー き` かい (いいんかい、ほんかいき`) ——

17: しんき` ・ き` けつ

18: ——→

01:め 20__ 21め 67

02: じょーれい せいいてい・ よさん せいりつ

03: (ちゅー) いいんかい せっちの は` あい

04: り _____ ろ

05:

06: 2 き` いんの やくわり

07:

08: き` かいせい みるしゅ じゅき` を とる わか`

09: くにで` わ、 こくみんな じゅーみんなに よる せんきよに より

10: き` いんを せんしゅつ し、 せいし` の く` たいかを その

11: き` いんに ゆた` ねて います。 き` いんわ こくみんな

12: じゅーみんなを 「た` いひょー」 し、 こっかいや ちほー

13: き` かいに さんかく して おり、 くにわ き` いん

14: ないかくせい (こっかい き` いんの たすーとーか` ちゅーしんと

15: なって ないかくを そしき)、 ちほーわ 2げ` ん

16: た` いひょーせい (き` いんと しゅちょーを へ` つべ` つに

17: ゆーけんしゃか` せんきよて` せんしゅつ) を さいよー して

18: います。

- 01: め 2 1 め 6 8
- 02: き いんわ、 くにや ちいきの かた いなど について
- 03: こくみんや じゅーみんの こえを きき せいさく りつあんを
- 04: おこなって いる ほか、 こっかいや ちほー き かいで、
- 05: おもに つき のよーな やくわりを はたし き かい
- 06: かつとーを おこなって おり、 わたしたちか せんしゅつ
- 07: した き いんの 1ぴよーか、 わたしたちの せいかつに
- 08: おおきな えいきよーを あたえる かのーせいか あるので す。
- 09:
- 10: 1。 こっかい き いん
- 11: A. ほーりつあんや よさんあん とーに ついて
- 12: しんき し、 き けつ (さんせい またわ はんたいの いしを
- 13: ひよーし) する。
- 14: B. き あん (ほーりつあん とー) を さんせい
- 15: き いんと ともに ていしゅつ する。
- 16: C. ないかく そーり た いし んを しめい する
- 17: とーひよーを おこなう。 また、 しゅーき いんわ ないかく
- 18: ふしんにん けつき けんを もつ。

01: め 2 1 め 6 9

02: D. こっかいて しゅーさん かく き いんの

03: そーき いんの 3 ふ んの 2 いじょーを へて けんほー

04: かいせいの はつき を おこなう ことか て きる

05: (けんほーを かいせい する ためにわ、 はつき の のち、

06: こくみん と一ひょーに より かはんすーの さんせい か

07: ひつよー)。

08: E. こくせいに かんする ちょーさを おこなう。

09:

10: 2。 ちほー き かい き いん (とどー ふけん

11: き かい き いん、 しく ちょーそん き かい

12: き いん)

13: A. じょーれい あんや よさん あん と一に ついて

14: しんき し、 き けつ (さんせい またわ はんたいの いしを

15: ひょーし) する。

16: B. き あん (じょーれい あん と一) を さんせい

17: き いんと ともに ていしゆつ する。

18: C. せんきよて へらは れた しゆちょーえの

01: め 2 1 め 7 0

02: ふしんにんの き けつか て きる。

03: D. ちほー こーきょー た んたいの し むに

04: かんする ちよーさを おこなう。

05:

06: ちほー き かいの やくわり および き いんの

07: しょくむ とーか ほーりつて めいかくか

08: されました。

09: れいわ 5 (2023) ねん 4 か つ 26 にちに

10: ちほー し ちほーの いちふ を かいせい する ほーりつか

11: せいりつ し、 たよーな じゅーみんの ちほー き かいえの

12: さんかくを そくしん する ため、 ちほー き かいの やくわり

13: および き いんの しょくむ とーか つき の とおり

14: めいかくか されました。

15: ! _____。

16: (ちゅー) いか、 …… わ ちほー し ちほー

17: かいせいに より じょーふ んに あらたに ついか された

18: ふ ふ ん。

01: め 2 1 2 2 め 7 1

02: た い 8 9 じょー ふつー ちほー こーきょー

03: た ンたいに、その き し きかんとして、とーか い

04: ふつー ちほー こーきょー た ンたいの じゅーみんな

05: せんきょ した き いんを もって そしき される

06: き かいを おく。

07: 2 ふつー ちほー こーきょー た ンたいの

08: き かいわ、この ほーりつの さた める ところに より

09: とーか い ふつー ちほー こーきょー た ンたいの

10: じゅーよーな いし けっていに かんする し けんを き けつ

11: し、ならひ に この ほーりつに さた める けんさ および

12: ちょーさ そのたの けんげ んを こーし する。

13: 3 せ ンこーに きてい する き かいの

14: けんげ んの てきせつな こーしに しする ため、 ふつー

15: ちほー こーきょー た ンたいの き かいの き いんわ、

16: じゅーみんなの ふたくを うけ、 せいし つに その しょくむを

17: おこなわなければ ならない。

18: り _____ ろ

01: め 2 2 め 7 2

02: き` いんの かつと` -

03:

04: せんきよて` えらは` れた き` いんわ` と` のよ` な

05: 1 にちを おくって いるので` しょ` か。

06: き` かいの` ほんかいき` や` いいんかいえの` しゅっせき、

07: せいさく` けんきゅーや` げ` んは` の` ちょ` さ・` し` ったい

08: はあく、` ゆ` けんしゃからの` よ` せいや` そ` た` ん・` いけん

09: こ` かんなど`、` その` かつと` - わ` たきに` わたって` います。

10: ! _____。

11: ある` こっかい` き` いんの` 1 にち

12:

13: (1)` つ` きん` し` かに` あわせて` あさ

14: 7 し` はんから、` し` もとえきて` ` えきと` - ` えんせ` つ。

15: (2)` その` こ` こっかいて` いと` -` し、` 9 し` から

16: ほ` りつや` よ` さんを` き` ろん` する` せいと` - の` かいき` に

17: しゅっせき。

18: (3)` 10 し` から、` こっかいの` いいんかいて`

01: め 2 2 め 7 3

02: しゅっせき。いいんかいて` しつもん。

03: (4) 1 2 し` からいいんかいのきゅーけい

04: し` かにふたつのかいき` をかけもち。このかいき` の

05: あいまにちゅーしょく。

06: (5) 1 3 し` からほんかいき` にしゅっせき。

07: (6) 1 5 し` からわ 1 5 ふんから

08: 3 0 ふ` んこ` とにらいきやくといけんこーかん。

09: しょーちょーのたんとーしゃからせつめいをうけ、き` ろん

10: することも。(せいさくひしょ※とーか` た` いりて`

11: めんかいすることもあります。)

12: ———— ちゅー ————

13: ※ こっかいき` いんわ、し` このせいさくりつあん

14: とーをほさするひしょをこっこのふたんによりおいて

15: います。

16: り _____ ろ

17:

18:

01: め 2 2 め 7 4

02: わたしたちの せいかつとの かかわり

03:

04: こっかいや ちほー き` かいが` せいいてい した ほーりつや

05: じょーれいにわ、 わたしたちに にとって みち` かな ものも

06: おおく あります。

07:

08: (れい) しょくひん ろすの さくげ` んの すいしんに

09: かんする ほーりつ

10: しょくひん ろすとわ、 また` たへ` られるのに、 はいき

11: される しょくひんの ことて` す。 せかいにわ、

12: えいよーふ` そくの じょーたいに ある ひとひ` とか` たすー

13: さんさ` い して います。 いっほ° ーて` 、 にほんわ、

14: また` たへ` られる しょくひんが` 、 たいりよーに はいき

15: されて います。

16: このよーな じょーきよーを もんた` いと した

17: ちょーとーはの き` いんに より、 れいわ` か` んねんに

18: 「しょくひん ろすの さくげ` んの すいしんに かんする

01: め 2 2 __ 2 3 め 7 5

02: ほーりつ」か き いん りっほ° ーに より せいいてい

03: されました。

04: この ほーりつに より、 さまさ まな しゅたいに、

05: たへ ものを むた に しない いしきの もとて、 こくみん

06: うんど ーと して しょくひん ろすの さくげ んか

07: もとめられます。 しょーひしゃて ある わたしたちも、

08: しょくひん ろすの もんた いと し ふ んとの かかわりに

09: ついて りかい し、 にちじょー せいかつの なかて

10: しょくひん ろすを さくげ ん する ために し ふ んの

11: て きる ことを かんか え、 こーと ー する ことに

12: つとめる ひつよーか あります。

13:

14: (れい) あるき すまほ じょーれい

15: みなさんわ、 あるきなか ら すまーとふおんを そーさ した

16: けいけんわ ありますか。 いわゆる あるき すまほわ、

17: か めんを ちゅーし する ことて きよくたんに しゃか

18: せは まり しゅーいえの ちゅーいか さんまんになる

01: め 2 2 __ 2 3 め 7 6

02: ことから、 しんこゝ むし、 たの ほこーしゃえの つーこー

03: ほゝ かゝ いや しゃりよーとの しょーとつなとゝ に つなかゝ る

04: きけんかゝ あります。

05: この ため、 かなかゝ わけん やまとしに おいてわ、 れいわ

06: 2ねん 6かゝ つに 「あるき すまほの ほゝ ーしに かんする

07: じょーれい」かゝ きゝ かいてゝ せいてい されました。 ほん

08: じょーれいてゝ わ、 こーきよーの はゝ しょに おける あるき

09: すまほを きんし すると ともに、 しかゝ しみん とー

10: およびゝ しゝ ぎょーしゃと れんけい し、 けいはつ かつとゝ ー

11: とーを しゝ っし する ことを きてい して います。

12: し ないの ちょーさてゝ わ、 じょーれい せいてい

13: せゝ んこゝ てゝ、 あるき すまほを して いた ひとの

14: わりあいかゝ、 5. 5ほゝ いんと げゝ んしょー しました。

15:

16: 5 せいとー とーの やくわり

17:

18: せいとーとわ、 いっはゝ ンてきにわ、 せいしゝ てきな

01:め 2 3め 7 7

02:しゅき` や しゅちょーか` ちかい`ひとたちが` あつまり、

03:せいし` かつと` 一を`おこなう`しゅーた`んの`ことて`す。

04:せいと一わ、 し`ふ`んたちの`せいさくを`し`つけ`ん`する

05:ために、`せんきよを`とおして`せいけんの`かくとくを

06:めさ`します。`また、`せいと一わ、`こくみんの`さまさ`まな

07:いけんや`りえきを`せいし`に`はんえい`させる、`いわは`

08:こくみんと`き`かいを`むすふ``は`いふ`やくと`して

09:き`かいせい`みんしゅ`しゅき`に`おいて`おおきな`やくわりを

10:はたして`います。

11:`また、`き`いんか``にんいに`けっせい`する

12:き`かないの`た`んたいと`して`「かいは」か``あります。

13:こっかいの`ほか、`ちほ一`き`かいに`おいても`と`一にゆ一

14:して`いる`れいか``おおく`みられます。

15:

16:`こっかい`き`し`と`一の`と`一そ`一`――

17:`よつつめの`た`いさ``に`たつのわ`た`れ?

18:`みなさんの`なかにわ、`こっかい`き`し`と`一を

01:め 2 3め 7 8

02:けんか く した ことか ある ひと も いるで しょー。

03:こっかい き し と ーわ、 しょーわ 1 1ねん

04: (1 9 3 6ねん) 1 1か つに しゅんこー しました。

05:とーし、 にほんで いちは ん たかい たてもので した。

06:とーねん 1 2か つ 2 4かに しょーしゅー された

07:た い 7 0かい ていこく き かいから しょー され、

08:げ んさ いに いたって います。

09: ! _____。

10: ちゅーおー ひろまわ、 き し と ーで いちは ん

11:たかい ちゅーおーとーの ましたに あり、 ちゅーおー

12:げ んかんから こ きゅーしょ ※えと つーし る

13:ひろまで す。 2かいから 6かいまで の ふきぬけに

14:なって いて、 てんじょーまで の たかさわ 3 2. 6 2 m

15:あります。 これわ、 ほーりゅーし の 5じゅーの とーか

16:ちょーと はいる たかさて す。

17: (ちゅーりやく)

18: また、 ちゅーおー ひろまにわ、 き かい せいし の

- 01:め 2 3め 7 9
- 02:きそをつくるためにこーろーのあったいたかき
- 03:たいすけ、おおくましげのふ、いとーひろふみの
- 04:とーそーかあります。これわ、しよーわ 1 3ねん
- 05:(1 9 3 8ねん)にたーいにつほんていこくけんほー
- 06:はっふ 5 0ねんをきねんしてつくられました。
- 07:いたかきたいすけわめいしのはしめにこっかいの
- 08:かいせつをもとめしゆーみんけんうんとーをおこし、
- 09:にほんてーさいしよのせいとーてーあるしゆーとーの
- 10:とーしゆをつとめました。おおくましげのふわ
- 11:にほんてーさいしよのせいとーないかくのそーり
- 12:たーいしんてー、りっけんかいしんとーのとーしゆとして
- 13:きかいせいしかくりつのためかつとーしました。
- 14:いとーひろふみわにほんてーさいしよのなくそーり
- 15:たーいしんてーあり、しよたーいのきそーくいん
- 16:きーちよーてーす。たーいにつほんていこくけんほーの
- 17:きそーのちゆーしんてきやくわりをはたしました。
- 18:ところて、よつつめのたーいさーにわとーそーか

01: め 2 3 め 8 0

02: ありません。 これわ、 4 にんめを しんせん て きす

03: しょーらいに もちこされたといわれて います。 また、

04: 「せいしん に かんせいわ ない、 みかんの しょーちょー」と

05: いう いみも あると いわれて います。

06: (さんきん いん ほーむ へーしん より)

07:

08: ———— ちゅー ————

09: ※ こ きゅーしょ かいかいしきの とーしん つ、

10: てんのー へいかか きん しん とーに おつきに になると、

11: ます おはいりに なり おやすみに なる ところ。

12: り _____ ろ

13:

14:

15:

16:

17:

18:

01: め 2 4 め 8 1

02: た い 4 しょー ねんた いへ つ

03: とーひょーりつと せいさく

04:

05: 1 きんねんの とーひょーりつ

06:

07: きんねん、 こくせい せんきよ、 ちほー せんきよとも

08: とーひょーりつの ていかか もんた いと なって おり、

09: しゅーき いん き いん そーせんきよ、 さんき いん き いん

10: つーじょー せんきよの とーひょーりつわ 5わり ていと、

11: とーいつ ちほー せんきよわ 4わりた いと なって います。

12: とーひょーりつわ、 せんきよの そーてんや こーほしゃの

13: かおふ れなと さまさ まな よーそか そーこー てきに

14: えいきよー する ものと かんか えられる ことから、

15: いちか いに ひょーか て きる もので わ ありませんか、

16: せ んは ンてきに ていか けいこーか つつ いて います。

17:

18:

01: め 2 4 め 8 4

02: R 3 (4 9) 5 5 . 9 3

03:

04: (ちゆー 1) しょーわ 3 8 ねんわ、 とーひょー

05: し` かんか` 2 し` かん えんちよー され、 こ` こ`

06: 8 し` まで` て` あった。

07: (ちゆー 2) しょーわ 5 5 ねん およひ` しょーわ

08: 6 1 ねんわ しゆーさん と` ーし` つ せんきよて` あった。

09: (ちゆー 3) へいせい 8 ねんより、 しょーせんきよく

10: ひれい た` いひょー へいりつせいか` と` ーにゆー された。

11: (ちゆー 4) へいせい 1 2 ねんより、 とーひょー

12: し` かんか` 2 し` かん えんちよーに なり、 こ` こ`

13: 8 し` まで` と なった。

14: (ちゆー 5) へいせい 1 7 ねんより、 きし` つせ` ン

15: とーひょー せいと` か` と` ーにゆー された。

16: (ちゆー 6) へいせい 2 9 ねんより、 せんきよけん

17: ねんれいか` 1 8 さい いじょーえ ひきさけ` られた。

18: ち—————そ

01: め 2 4 め 8 5

02: さんき` いん き` いん つーじょー せんきよ (ちほーく・

03: せんきよく) に おける とーひょーりつの すいい

04: (ちゅー) いか、 せんきよ きし` つの ねん (かい)

05: とーひょーりつ (たんいわ は° ーせんと) の じゅん。

06: S 2 2 (1) 6 1. 1 2

07: S 2 5 (2) 7 2. 1 9

08: S 2 8 (3) 6 3. 1 8

09: S 3 1 (4) 6 2. 1 1

10: S 3 4 (5) 5 8. 7 5

11: S 3 7 (6) 6 8. 2 2

12: S 4 0 (7) 6 7. 0 2

13: S 4 3 (8) 6 8. 9 4

14: S 4 6 (9) 5 9. 2 4

15: S 4 9 (10) 7 3. 2 0

16: S 5 2 (11) 6 8. 4 9

17: S 5 5 (12) 7 4. 5 4

18: S 5 8 (13) 5 7. 0 0

01: め 2 4 め 8 7

02: (ちゅー 2) しょーわ 5 5 ねん および しょーわ

03: 6 1 ねん わ しゅーさん とーし つ せんきよて あった。

04: (ちゅー 3) しょーわ 5 8 ねん より、こーそく

05: めいぼ しき ひれい た いひよーせいか とーにゅー

06: された。

07: (ちゅー 4) へいせい 1 0 ねん より、とーひよー

08: し かんか 2 し かん えんちよーに なり、こ ー

09: 8 し まで と なった。

10: (ちゅー 5) へいせい 1 3 ねん に、ひれい

11: た いひよーせいか ひ こーそく めいぼ しきに へんこー

12: された。

13: (ちゅー 6) へいせい 1 6 ねん より、きし つせ ーん

14: とーひよー せいと か とーにゅー された。

15: (ちゅー 7) へいせい 2 8 ねん より、せんきよけん

16: ねんれいか 1 8 さい いじよーえ ひきさけ ーられた。

17: ち _____ そ

18: とーいつ ちほー せんきよに おける とーひよーりつの

01: め 2 4 め 8 8

02: すいい

03: (ちゆ一) 「ねん」の 2 2 ~ ~ 6 2 わ しょ一わ、

04: 3 ~ ~ 3 1 わ へいせい、 5 わ れいわ、

05: 「ちし`」 わ とと` 一ふけん ちし` せん、

06: 「けんき`」 わ とと` 一ふけんき` せん、

07: 「しちよ一」 わ しくちよ一そんちよ一せん、 「しき`」 わ

08: しくちよ一そんき` せんを しめす。 たんいわ は` 一せんと。

09:

10: ねん ちし` けんき` しちよ一 しき`

11: 2 2 7 1. 8 5 8 1. 6 5 7 2. 6 9 8 1. 1 7

12: 2 6 8 2. 5 8 8 2. 9 9 9 0. 1 4 9 1. 0 2

13: 3 0 7 4. 8 5 7 7. 2 4 8 3. 6 7 8 0. 9 9

14: 3 4 7 8. 2 5 7 9. 4 8 8 4. 8 2 8 2. 3 7

15: 3 8 7 4. 6 2 7 6. 8 5 8 1. 5 7 7 9. 5 5

16: 4 2 6 8. 7 0 7 1. 4 8 7 6. 3 0 7 6. 8 7

17: 4 6 7 2. 0 1 7 2. 9 4 7 6. 4 1 7 7. 6 5

18: 5 0 7 1. 9 2 7 4. 1 3 7 2. 6 0 7 5. 3 9

01: め 25め 90

02: わかい せた` いの と一ひょーりつ

03:

04: わかい せた` いの と一ひょーりつわ、 いす` れの

05: せんきよに おいても たの せた` いに` くらへ` て` ひくく、

06: しかも その さか` かくた` い` して` きて` います。

07: た` えば` しゅーき` いん` き` いん` そーせんきよに` おける

08: 20さいた` いの と一ひょーりつわ` せ` んたいの

09: と一ひょーりつに` くらへ` 、 しよーわ` 50ねんた` いわ

10: 10ほ° いんとほと` ひく` かった` ものか` 、` げ` んさ` いわ

11: 20ほ° いんとほと` の` さに` なって` います。

12: なお、` れいわ` 3ねん (2021ねん) の` しゅーき` いん

13: き` いん` そーせんきよに` おいてわ、` 10さいた` いの

14: と一ひょーりつわ` 43. 23` p (18さい

15: 50. 35` p、` 19さい` 36. 02` p) と` なり、

16: 20さいた` いの と一ひょーりつに` くらへ` て` たかい

17: すいじゅんと` なりました。

18:

01: め 25め 91

02: ! _____。

03: しゅーき` いん` き` いん` そーせんきよに` おける

04: `ねんた` いへ` つ` とーひょーりつ (ちゅーしゅつ) の

05: すいい

06: (ちゅー) `いか、`せんきよ`きし` つの`ねん (かい)

07: とーひょーりつの` 10さいた` い (H` 29と

08: R` 3のみ) ・ ` 20さいた` い ・ ` 30さいた` い ・

09: ` 40さいた` い ・ ` 50さいた` い ・ ` 60さいた` い ・

10: ` 70さいた` い `いじょー ・ `せ` んたい` の`じゅん。

11: たんいわ`は° ーせんと。

12: S` 42 (` 31) ` 66. 69 ` 77. 88

13: ` 82. 07 ` 82. 68 ` 77. 08 ` 56. 83

14: ` 73. 99

15: S` 44 (` 32) ` 59. 61 ` 71. 19

16: ` 78. 33 ` 80. 23 ` 77. 70 ` 62. 52

17: ` 68. 51

18: S` 47 (` 33) ` 61. 89 ` 75. 48

01:め 25__ 26め 95

02: わかい せた` いの いしき

03:

04: わかい ゆ一けんしゃの と一ひよ一りつか` ひくい ことに

05: ついてわ、 さまさ` まな りゆ一か` してき されて います。

06: たとえは`、 たの せた` いに くらへ` て せいし` てき

07: かんしんか` ひくいから と一ひよ一りつか` ひくいと いう

08: ことを、 かんけいの ちよ一さに もとつ` き してき する

09: こえも あります。

10: こ一えき さ` いた` ん ほ一し` ん あかるい せんきよ

11: すいしん きよ一かいか` れいわ 3ねん (2021ねん) に

12: し` っし した た` い 49かい しゆ一き` いん き` いん

13: そ一せんきよ せ` んこく いしき ちよ一さ けっかに よると、

14: 18~~ 20さい た` いの わかものか` と一ひよ一を きけん

15: した りゆ一と して おおかつたのか`、 「せんきよに あまり

16: かんしんか` なかつたから (46. 7 p)」、 「しこ` とか`

17: あつたから (37. 8 p)」、 「じゆ一よ一な

18: よ一し` (しこ` とを のそ` く) か` あつたから

01: め 2 6 め 9 6

02: (2 2 . 2 p) 、 「せいと一のせいさくやこーほしゃの

03: しんふつぞーなど、ちかいかよく

04: わからなかったから (2 0 . 0 p) 」と なって います。

05: ! _____。

06: ねんたいへつきけんりゆー (じょーいよつ)

07: (ちゆー) いか、 1 8 ~ ~ 2 9 さい、 3 0 ~ ~

08: 4 0 た い、 5 0 ~ ~ 6 0 た い、 7 0 さいいじょー

09: のじゆん。たんいわは°一せんと。

10: しこ とか あったから 3 7 . 8 2 4 . 8

11: 1 4 . 9 3 . 1

12: じゆーよーなよーし (しこ とを のぞ く) か

13: あったから 2 2 . 2 9 . 1 8 . 9 3 . 1

14: せんきよにあまりかんしんか なかったから

15: 4 6 . 7 3 1 . 4 3 0 . 7 1 5 . 6

16: せいと一のせいさくやこーほしゃの

17: しんふつぞーなど、ちかいかよく

18: わからなかったから 2 0 . 0 2 1 . 5 2 2 . 8

01: め 26__ 27め 97

02: 10. 9

03: リ _____ ろ

04:

05: 4 わかものの と一ひょーりつか` ひくい ことに

06: よる えいきよー

07:

08: れいわ 3ねん (2021ねん) の しゅーき` いん

09: き` いん そーせんきよに おける ねんた` いへ` つ

10: と一ひょーりつを みると、 20さいた` いの

11: と一ひょーりつか` 36. 50 p て` あったのに

12: たいして、 60さいた` いわ 71. 38 p と 2は` い

13: ちかくの さか` ありました。 また、 れいわ 3ねん

14: 10か` つ ついたち げ` んさ` いの し` んこー すいけいを

15: みると、 20さいた` いわ およそ 1200まんにんて`

16: あったのに たいして、 60さいた` いわ およそ

17: 1500まんにんと 1. 3は` いほど` の さか` あります。

18: これらを けいさん して みると、 20さいた` いの

- 01: め 26 __ 27 め 98
- 02: と一ひよ一す一わ およそ 440 まんびよ一、
- 03: 60 さいたゝ いの と一ひよ一す一わ およそ
- 04: 1070 まんびよ一と なり、 ひよ一す一に すると その さわ
- 05: およそ 2. 4 はゝ いと なります。
- 06: わかものの と一ひよ一りつかゝ ひくく なると、 わかものの
- 07: こえわ せいしゝ に ととゝ きにくく なって しまいます。 その
- 08: けっか、 わかものに むけた せいさくかゝ しゝ つけゝ ん
- 09: しにくく なったり、 しゝ つけゝ ん するのに しゝ かんを
- 10: よ一する かの一せい かゝ あります。
- 11: ! _____。
- 12: わかゝ くにの しゝ んこ一 ひ° らみつとゝ (れいわ
- 13: 3ねん 10かゝ つ ついたち げゝ んさゝ い)
- 14: 20 さいたゝ い やく 1200 まんにん かける
- 15: 36. 50 p いこ一る 440 まんびよ一
- 16: 60 さいたゝ い やく 1500 まんにん かける
- 17: 71. 38 p いこ一る 1070 まんびよ一
- 18: くゝ らふわ しょ一りやく

01: め 27め 99

02: り _____ ろ

03:

04: わかもののせいし さんかと かいが いの せんきよ

05: し じょー

06: かいが いの せんきよけん ねんれいわ と のよーに なって

07: いるので しょーか。

08: げ んさ い かいが いて わ 「18さい いじょー」が

09: しゅりゅーて す。 こくりつ こっかい としよかんの ちょーさ

10: (れいわ 2ねん) て わ せかいの 187の くに・

11: ちいきの うち、 9わり ちかくが にほんの

12: しゅーき いんに あたる かいんの せんきよけん ねんれいを

13: 「18さい いじょー」と さた めて います。 たとえば、

14: へいこく、 えいこく、 ふらんす、 と いつ、 いたりあて も

15: 18さい いじょーと なって いました。

16: せんきよけん ねんれいわ、 よーろっは の くにく にを

17: ちゅーしんに さらに ひきさけ る うこ きも かつは つか

18: して おり、 おーすとりに すて に 16さいえの

01: め 27 __ 28 め 101

02: ! _____。

03: かつこくのせんきょけんねんれい (はっすい)

04: ☆こくりつこっかいとしょかんしらべ (れいわ

05: 2ねん)

06: 21さい——おまーん、くうえーと、

07: しんかほーるなど

08: 20さい——かめるーんなど

09: 18さい——にほん、へいこく、えいこく、

10: いたりあ、おーすとらりあ、かなた、とーいつ、ふらんす、

11: ろしあなど

12: 17さい——ひかーしーていもーるなど

13: 16さい——あるせーんちん、おーすとらりあ、

14: きゅーは、ふーらしーるなど

15: リ _____ろ

16:

17:

18:

01:め 28め 102

02: た い 5しよー けんほー かいせい にくみん

03: とーひよー

04:

05: 1 けんほー かいせい にくみん とーひよーの

06: しくみ

07:

08: 1。 にほんこく けんほー の かいせい てつつ きに

09: かんする ほーりつ

10: にほんこく けんほー た い 96じよーて わ、

11: けんほー の かいせい わ、 こっかいて しゅーさん かく

12: き いんの そーき いんの 3ふ んの 2 いじよーの

13: さんせいを へた のち、 にくみん とーひよーに よって

14: かはんすーの さんせいを ひつよーと すると さた められて

15: います。 この けんほー かいせいの ための にくみん

16: とーひよーの く たいてきな てつつ きを さた めた ものが

17: 「にほんこく けんほー の かいせい てつつ きに かんする

18: ほーりつ」て す。

01: め 28め 103

02: 2。 国みんと一ひよの一と一ひよ一けん

03: にほん 国みんで まん 18さい いじよの一のものわ

04: 国みんと一ひよの一と一ひよ一けんをゆ一します。

05:

06: 3。 国みんと一ひよの一なかれ

07: こっかい 一 一ほ一 しゆ一ち、 国みんと一ひよ一

08: うんと 一 一 一ひよ一 一 かいひよ一

09:

10: こっかい

11: ! _____。

12: ! _____。

13: けんほ 一 かいせい けんあんの はつき

14: しゆ一き 一ん 一き 一ん 100めい いじよの一 さんせい

15: さんき 一ん 一き 一ん 50めい いじよの一 さんせい

16: り _____ ろ

17: 一 一 一

18:

01: め 28め 104

02: ! _____。

03: しゅーさん りょーき` いんにて けんほ° ー かいせい

04: げ` んあん かけつ

05: せんき` の き` いん

06: げ` んあんの ていしゅつを うけ、 けんほ° ー

07: しんさかいて` の しんさ・ ほんかいき` に おける かけつを

08: へて、 こーき` の き` いんえ そーふ します。

09: !

10: けんほ° ー しんさかい (けんほ° ー かいせい げ` んあん

11: とーを しんさ する じょーせつ きかん) て` の

12: しんさ

13: りょーき` いん けんほ° ー しんさかいの こ` ーと` ー

14: しんさも かのーて` す。

15: り.....ろ

16: ——→

17: こーき` の き` いん

18: けんほ° ー しんさかいて` の しんさを へて、

- 01: め 28 29 め 105
- 02: ほんかいき` にて かけつ。
- 03: !
- 04: ほんかいき` て` の かけつ
- 05: しゅ一き` いん および` さんき` いん ほんかいき` にて
- 06: そ一き` いんの 3ふ` んの 2 いじよ一の さんせいで`
- 07: かけつ。
- 08: り.....ろ
- 09: り.....ろ
- 10: —→ けんほ` 一 かいせいの はつき`
- 11: こくみんに けんほ` 一 かいせいあんの ていあんか`
- 12: される。
- 13: ☆` ないよ一に おいて かんれん` する し` こ一こ` とに
- 14: くふ` ん` して はつき` されます。
- 15:
- 16: —→ こくみん` と一ひよ一` きし` つの けってい
- 17: けんほ` 一 かいせいの はつき` こ` 60にちから
- 18: 180にち` いない

01: め 28 __ 29 め 106

02: ☆ く たいてきな きし つわ、 こっかいにて き けつ

03: されます。

04: リ _____ ろ

05: _____ →

06:

07: こ ぼ しゅ ち、 こくみん と ひょ うんと

08: ! _____ 。

09: こ ぼ しゅ ち

10: こくみん と ひょ こ ぼ きょ き かいの せっち

11: かく き いんの き いんから いいんを 10にんす つ

12: せん にん

13: けんぼ かいせいあんの ないよ や さんせい いけん

14: および はんたい いけんなど を けいさい した こくみん

15: と ひょ こ ぼ の げ んこ や、 と ひょ きさいじょに

16: けいし する けんぼ かいせいあん よしを さくせい

17: する ほか、 てれび や らし お、 しんぶん など で

18: けんぼ かいせいあん と の こ ぼ を おこないます。

01: め 29め 107

02: そーむ た` いし` ん、 ちゅーおー せんきよ

03: かんりかい、 とと` ーふけん およひ`

04: しくちょーそんの せんきよ かんり いいんかい

05: こくみん とーひよーの ほーほーや こくみん とーひよー

06: うんど` ーの きせい、 その ほか こくみん とーひよーの

07: てつつ` きに かんして ひつよーな し` こーを こくみに

08: しゅーち します。

09:

10: こくみん とーひよー うんど` ー

11: けんほ` ー かいせいあん に たいし、 さんせい またわ

12: はんたいの とーひよーを するよー、 またわ しないよー

13: かんゆー する ことを 「こくみん とーひよー うんど` ー」と

14: いいます。 こくみん とーひよーに おいてわ、 とーひよーか`

15: こーせいに おこなわれる ための ひつよー さいしょーげ` んの

16: きせいか` さた` められて います。 また、 こくみん

17: とーひよー うんど` ーわ、 ひよーげ` んの し` ゆー とーと

18: みっせつに かんれん する ため、 こくみん とーひよー

01: め 29め 108

02: うんと` ーに かんする きせいや は` っそくの てきよーわ、

03: これらの し` ゆーを ふとーに しんか` い する ことか`

04: ないよー りゆーい する ことと されて います。

05: り _____ ろ

06: _____ →

07:

08: _____ とーひよー

09: ! _____ 。

10: _____ とーひよー

11: _____ とーひよー ほーほー

12: _____ とーひよーわ、 けんほ` ー かいせいあんこ` とに ひとり

13: 1ぴよーと なります。 _____ とーひよー よーしに きさい された

14: さんせい またわ はんたいの もし` を まるし` るしの

15: きこ` ーで` かこみ、 _____ とーひよーじよの _____ とーひよーは` こに

16: とーかん します。

17: _____ また、 _____ とーひよーに あたってわ、 _____ きし` つせ` ン

18: とーひよー (とーひよー _____ きし` つ _____ まえ _____ 14かに 当たる

01: め 29め 109

02: ひから) や ふさ いしゃ と一ひよー、 さ いか い

03: と一ひよーなど か みとめられて います。

04: リ _____ ろ

05: _____ →

06:

07: _____ かいひよー

08: ! _____ 。

09: _____ こくみん と一ひよーの こーか

10: _____ けんぼー かいせいか _____ こくみんに しょーにん されるのわ

11: さんせい と一ひよーの すーか _____ と一ひよー そーすー (さんせい

12: と一ひよーすーと はんたい と一ひよーすーの こーけいすー) の

13: 2ふんの 1を こえた は あい

14: _____ →

15:

16: _____ けんぼー かいせいの こーふの てつつ き

17: _____ ないかく そーり た いし んわ、 た た ちに けんぼー

18: かいせいの こーふの ための てつつ きを とります。

01:め 3 0め 1 1 0

02: ☆ と一ひよー けっかわ、 かんほ° ーて` こくし`

03: されます。

04: り _____ ろ

05:

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17: [Braille pattern]

18: [Braille pattern]

01: め 30め 111

02: し っせんへん

03:

04: た い 1しよー か くしゅー かつとー を

05: つーし て かんか えない こと

06:

07: 1 こっか ・ しゃかいの けいせいしゃとわ?

08:

09: わたしたちか いきる 2 1せいきの にほんわ、 せかいに

10: るいを みない へいわて みるしゅてきな しゃかいを

11: きす きあげ た いっほ ーて 、 きんねんの しゃかい

12: へんかに ともなって、 さまさ まな こーきよーてき かつた いを

13: しよーし させて います。 こー した かつた いわ、

14: さっきゅーの かいけつを ひつよーと する いっほ ーて 、

15: いす れも せいかいか ひとつに さた まらない ため、

16: かいけつ することわ けっして よーいて わ ありません。

17: わか くにわ、 せんきよて へらは れた き いんか

18: き かいて ほーれい ・ じよーれいや よさんなど せいし に

- 01: め 3 0 め 1 1 2
- 02: ついて き ろん し、 けってい すると いう かんせつ
- 03: みんな しゅ しゅき を とって います。 こくみんな
- 04: じゅーみんなの もつ さまさ まな みかたや かんか えかたを
- 05: こーりよ しつつ、 その いけんを はんえい した しんき や
- 06: けっていか おこなわれるよー、 2 1 せいきに いきる
- 07: わたしたち ひとり ひとりか せいし に さんか して いく
- 08: ための きよーよーを みに つけ、 とーひよー、
- 09: せいか ンなど の ちよくせつてきな はたらきかけ、 ひいてわ
- 10: みず から りっこーほ する ことなど せつきよくてきに
- 11: せいし に さんか して いく ことか もとめられて います。
- 12: こんご の にほん しゃかいわ、 こーきよーてき かつた いの
- 13: かいけつに むけて たよーな かつかんを もつ たしゃと
- 14: き ろん しつつ きよーと ー する こっか・ しゃかいの
- 15: けいせいしゃ、 すなわち 「みんな しゅ しゅき の にないて」 を
- 16: よーせい して いるので す。
- 17:
- 18:

01: め 3 0 め 1 1 3

02: こっか・しゃかいのけいせいしゃとして

03: もとめられるちから

04:

05: こっか・しゃかいのけいせいしゃとしてもとめられる

06: ちからわ、つき`のよ一なもので`す。こーした

07: ちからわ、へんかのはい 2 1 せいきしゃかいに`おいて

08: かつよー`て`きるはんよーてきなちからて`も`あります。

09: ! _____。

10: ちしき`およひ` `き`の一

11: げ`んし`つ`しゃかいの`しょかた`い(せいし`、

12: けいさ`い、`ほ一など`)に`かんする`げ`んじよーや`せいと`

13: およひ` `か`いねんに`ついで`の`りかい

14: `ちよーさや`しよしりよーから`じよーほ一を`こーかてきに

15: しらへ` `まとめる` `き`の一

16:

17:

18:

01: め 30め 114

02: しこーりよく、はんた` んりよく、ひよーけ` んりよく

03: とー

04: げ` んし` つ しゃかいの しょかた` いに ついて、

05: し` し` つを もとに ためんてき・ たかくてきに こーさつ し、

06: こーせいに はんた` ん する ちから

07: げ` んし` つ しゃかいの しょかた` いの かいけつに

08: むけて、 きよーと` ーてきに ついきゅー し こんきよを もって

09: しゅちよー するなど` して こ` ーいを けいせい する ちから

10:

11: まなひ` に むかう ちから・ にんげ` んせい とー

12: し` りつ した しゅたいと して、 より よい しゃかいの

13: し` つけ` んを しゃに こっか・ しゃかいの けいせいに

14: しゅたいてきに さんかく しょーと する ちから

15: り _____ ろ

16:

17:

18:

01: め 3 1 め 1 1 5

02: 3 か く しゅー ほーほー

03:

04: きょーいんの は んしよや きょーかしよの ないよーを

05: おうた けて わ なく、 く るーふ° でいすかつしよんや

06: か く しゅー ないよーの はっぴよーを とりいれるなど、

07: せいとか しゅたいに なって たしやと きょーとー し

08: ふかく まなふ、 いわゆる あくていふ らーにんく

09: (AL) か たの じゅぎょーか せかいじゅーて

10: ちゅーもくを あつめて います。

11: この し っせんへんで わ、 つき のよーな みつつの

12: か く しゅー ほーほーも かつよー しなか ら、 か く しゅーに

13: とりくんで もらいたいと かんか えます。

14: ☆ せいかいか ひとつに さた まらない といに

15: とりくむ まなひ

16: ☆ か く しゅー した ことを かつよー して

17: かいけつさくを かんか える まなひ

18: ☆ たしやとの たいわや き ろんに より、 かんか えを

01: め 3 1 め 1 1 6

02: ふかめて いく まなひ

03:

04: か くしゅー かつとー

05:

06: この し っせんへんで わ、 「こっか・しゃかいの

07: けいせいしゃと して もとめられる ちから」を みに つける

08: ことを ねらいと する か くしゅー かつとー を しょーかい

09: して います。 ます、 げんし つ しゃかいの

10: しょかた いを しらへ、 し ふんの かんか えや いけんを

11: た しあい、 はなしあいを つーし て いけんを ふかめて いく

12: ために かかせない 「はなしあい、 とーろんの しゅほー」を

13: しょーかい して います。 「もき せんきよ (2)」

14: (た い 2 かん 2 5 へーし) と 「もき せいかん」

15: (た い 2 かん 4 5 へーし) で わ、 ゆーけんしゃ

16: とーの たちは と して せいし に さんか する

17: か くしゅーを おこないます。 「もき せんきよ (1)」

18: (た い 2 かん 3 へーし) で わ、 ゆーけんしゃ とーと

01:め 3 1 __ 3 2め 1 1 7

02:こーほしやの りよーほーの たちは` と して、 「もき`

03:き` かい」 (た` い 2かん 5 8へ° ーし`) て` わ、 せいさく

04:りつあんしや (き` いん) の たちは` と して せいし` に さんか

05:する か` くしゅーを おこないます。

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

01:め 3 2め 1 1 8

02: た い 2 しょー はなしあい、 とーろんの

03: しゅほー

04:

05: 1 みんなしゅせいし と はなしあい

06:

07: みんなしゅせいし わ、 とーろんに よって、 ものこ とを

08: きめる せいし て あり、 はなしあいの せいし て す。

09: また、 けんせ んな みんなしゅ しゅき しゃかいとわ、

10: みち かな ちいき しゃかいの ちいさな とーろんに

11: はし まり、 いろいろな た にかいに おいて とーろんか

12: おこなわれ、 はなしあいか もたれた うえて、 もんた いの

13: かいけつ、 けっていか はかられる しゃかいて す。

14: みんなしゅせいし て わ、 ある て一まに ついて、

15: ひとひとに じゅーふ んな とーろんの きかいを あたえて

16: てっていてきに はなしあい、 いけんを まとめて さいせ んと

17: おもわれる けつろんを た します。 せい んの いけんか

18: いっち すれば よいので すか、 せいし の もんた いわ

- 01: め 3 2 め 1 1 9
- 02: こくみん せいかつに きわめて みっせつに かんけい して
- 03: いるので、 さまさ まな いけんか たいりつ する ことか
- 04: おおく、 さいしゅーてきにわ たすーけつて ーいを
- 05: けいせい するの か っは きて きて ます。
- 06: ーい か けいせい された のちわ、 せいんいんか
- 07: その けっていに したか う ことか たすーけつの
- 08: け んりて ます。 たた し、 たすーけつか ーこーに
- 09: いかされる ためにわ、 たよーな いけんか た しつくされ、
- 10: しょーすーはの いけんや こんきよを あきらかに して、
- 11: たすーはの それと ひかく けんとー する ことか
- 12: ひつよーて ます。 しょーすー いけんか たた しい もので
- 13: あれば、 て きるた け きゅーしゅー すると いう もので
- 14: なければ なりません。 なつとく する ことて
- 15: し っこーせいも たかまります。
- 16:
- 17:
- 18:

- 01: め 3 2 め 1 2 0
- 02: はなしあいの きほん
- 03:
- 04: はなしあいの きほんわ、 「てーまに そって はなしを する
- 05: こと」 「みんなか びよーと ーな かんけいて し ゆーに
- 06: はなしあう こと」 て す。 なにより、 し ゆーに
- 07: はなしあえる ふんいきを つくる ことが たいせつて す。
- 08: こえの おおきい ひとの いけんで き ろんか さゆー
- 09: されるよーで わ さんか いやくか ひくく なり、 こーい
- 10: けいせいに ひつよーな かんか えの へんかを もたらす
- 11: いけんの ふ つかりあいか うまれません。
- 12: その ために、 たしゃの いけんを よく きく、
- 13: こーていてきに きく、 し ふ んの いけんを たた しく
- 14: うけとめて もらうよーに かんけつに わかりやすく はなす、
- 15: 1 かいの はつけ んで いたい ことわ ひとつた けに
- 16: する、 いけんの りゆーと こんきよを いう、 ひとの いけんを
- 17: きいて し ふ んの いけんか かわっても よい、 など の
- 18: るーるを もーけます。 また、 ひとを きす つけない

01:め 3 2 __ 3 3め 1 2 1

02:はつけ`んを`こころか`けましょー。

03: `なお、`かきのよーな`てんに`りゆーい`すると

04:はなしあい`か`より`かっは°`つに`て`きるよーに`なります。

05:

06: 1。`るーるわ`し`ふ`んたちて`きめる

07: `さんか`しゃか`し`ふ`んたちて`るーるを`きめると、

08:はなしあいに`いよくてきに`さんか`するよーに`なります。

09:また、`く`るーふ°`て`はなしあうと、`ひろい`してんで`

10:るーるを`きめる`ことか`て`きます。`みんなて`

11:かんか`えた`るーるて`すから`いしきてきに`まもられ、

12:そのこ`の`はなしあいも`すむーす`に`なります。

13:

14: 2。`は`つ`くり

15: `つくえの`はいちなど`も`いしき`します。

16:このし`か`た、`ろのし`か`た、`えんたく、`しまか`た

17:とー、`いろいろ`あります。`にんす`ーや`かいき`の

18:ないよーに`おーし`て`せっていんく`すると`はなしあい`か`

- 01: め 3 3 め 1 2 2
- 02: こーかてきに すすみませす。
- 03: はなしあいになれない うちわ、 はつけ んしゃに
- 04: めし るしに なるよーな もの (とーきんく すていっく) を
- 05: もたせても いいかも しれません。 そのひとに ちゅーもく
- 06: させる あいてむて す。
- 07:
- 08: 3。 し せ ん か くしゅー
- 09: てーまに かんする ちしきか なければ はなしあいわ
- 10: ふかまりません。 ちしきの ないよーや りよーに ちか いか
- 11: ありすき ると、 ほーふな ひとか その ちしきた けて
- 12: はなしあいを りーと して しまいます。 こーき か たに
- 13: よる たいけいてきな ちしきの ていきよーや、 こし ん
- 14: か くしゅー、 ふいーると わーくなど の し せ ん
- 15: か くしゅーを おこなうのか せ んていて す。
- 16: ☆ てーまに かんする さまさ まな みかたか ある
- 17: こと、 かた いか なにかを にんしき します。
- 18: ☆ てーまと さんかしゃ し んの せいかつや

- 01: め 3 3 め 1 2 3
- 02: かんしんと の むすび つきを かんか えます。
- 03: ☆ といに たいする さんせいか はんたいかの いけん、
- 04: それぞれの りゆうと こんきよ、 たいあんなど を
- 05: かんか えます。
- 06:
- 07: 3 はなしあいを ふかめる ほーほー
- 08:
- 09: 「さあ はなしあおー」 「せっきよくてきに あいて あ、
- 10: いけんを た そー」と いても なかなか て て
- 11: きませんか、 て た すけ して くれる しゅほーか
- 12: あります。
- 13:
- 14: 1。 ふ れいん すとーみんく
- 15: た いたい 10 にん いかの く るーふ° て おこない、
- 16: とくていの てーまを めく って きせい か いねんに
- 17: とらわれす に し ゆーに いけんを た しあい、 もんた いを
- 18: そーそー てきに かいけつ する ための はっそーほーて す。

01: め 3 3 め 1 2 4

02: くゝ る一ふゝ の いったい かんかゝ つよく なる こーかも

03: あります。 かきのよーな るーるかゝ あります。

04: ! _____。

05: しゝ ゆーな はっそー

06: とゝ んなに へんな おもいつきたゝ と かんしゝ ても、

07: おもいついた ままを そっちよくに たゝ す ことがゝ

08: たいせつてゝ す。

09:

10: しつより りよー

11: なんてゝ も いいから、 つきゝ つきゝ と おもいついた ことを

12: たゝ す ことがゝ たいせつてゝ す。 りくつ ぬきてゝ たくさん

13: たゝ しましょー。

14:

15: ひはん げゝ んきん

16: たの ひとの おもいつきに たいしても、 よしあし、

17: かのー・ ふかのーと いう ひはんてきな はつけゝ んわ っさい

18: しないでゝ くだゝ さい。

01:め 3 3 __ 3 4め 1 2 5

02: れんそ一

03: たの ひとの おもいつきて も、 えんりよ する こと

04: なく、 それを もとに して し ふ んの おもいつきを

05: はってん させて た す ことが たいせつて す。

06: り _____ ろ

07:

08: すすめかた

09: ! _____ 。

10: じゅんひ する 物のわ ふせんし、 さいんへ ん、

11: もそ 一して す。

12: く る一ふ に わかれ、 それそ れに しかい、

13: きろくか かりを きめます。

14: り _____ ろ

15: (1) あいて あ、 いけんわ かくし か ふせんしに

16: かき、 きろくか かりか もそ 一しに かきた します。

17: 1まいの ふせんしにわ ひとつの いけんを く たいてきに

18: かきます。 く る一ふ せ んいんか よめるよ一に、

01: め 3 4 め 1 2 6

02: さいんへ ンなど て おおきめに かきます。 すこし

03: し かんを とって、 ふせんしに かきた してから はっぴょー

04: して いきます。

05: ときと き ろんを せいり して たいりつてんを

06: めいかくに し、 しょーてんを しほ ると りかいが

07: ふかまります。

08: (2) た された あいて あか 、 てーまや もくてきに

09: たいして 1 めんてきて あったり、 かたよった ものに

10: なったり して いないか、 せ ンたいを なか めます。

11: いけんを ならへ たり、 ならへ かえたり、 くみあわせたり

12: して あたらしい じょーほーと して まとめ、 あいて あを

13: けいし して みます。

14:

15: 2 。 K J _ ほー (けーじえーほー)

16: か くしゅーしゃか さまさ まな ちしきや けいけんから

17: はっそー した た ンへ ンてきな じょーほーを せいり ・

18: とーこー して、 そーそー てきな あいて あを うみた し、

01: め 3 4 __ 3 5 め 1 2 7

02: もんた` いの かいけつの いとく` ちを さく` って いく

03: ほーほーで` す。 ふいーると` わーくて` えた おおくの

04: て` ーたを ふ` んるい するのにも つかいます。

05:

06: すすめかた

07: ! _____。

08: ふせんし、 さいんへ` ん、 もぞ` ーしなど` を よーい

09: します。

10: り _____ ろ

11: (1) ふ` れいん すとーみんく` の よーりよーで` 、

12: おもいついた あいて` あ、 いけんを ふせんしに

13: かきた` します。

14: ふせんしわ じょーほーを し` ゆーに うこ` かせ、

15: かきたせるので` しこー さくこ` を はんえい させる ことか`

16: て` きます。 〃 〃 〃

17: (2) ふせんしを かいだ ほんにんか` いけんを

18: よみあげ` 、 かんたんに せつめい します。 〃 〃 〃 さんかしゃわ

01: め 3 4 3 5 め 1 2 8

02: ふせんしにかかれたないよーで` ふ` んるいして、

03: しょーく` る一ふ° にまとめます。` むりに` と` こかの

04: く` る一ふ° にいれる` ことわ` しません。

05: (3) ` しょーく` る一ふ° に` みた` しを` つけます。

06: (4) ` かんれん` する` しょーく` る一ふ° を` まとめて

07: ちゅーく` る一ふ° を` つくり、` さらに` ちゅーく` る一ふ° を

08: まとめて` た` いく` る一ふ° をと、` つき` つき` に

09: く` る一ふ° か` して` いきます。

10: (5) ` せ` んたいを` し` っくり` なか` めて、

11: く` る一ふ° かの` かんけいせいを` よみとり、` それを

12: ふ` んしよーか` するなど` して、` もんた` いの` かいけつほーを

13: みちひ` きた` して` いきます。

14:

15: 4 ` はなしあいの` けいたい

16:

17: ` はなしあいわ、` 1 ` たい` 1、` く` る一ふ°、

18: か` っきゅー、` か` くねん、` か` っこーで` おこなう` ものと

01:め 3 5め 1 2 9

02:さまさ`まな なたちか` あります。

03:

04: 1。く`る一ふ`て`の はなしあい

05: ひとつの く`る一ふ`わ 4~~5にんて` つくるのか`

06:りそ一て`す。

07: たよ一な いけんを もとめる ために、 かりに 4にんて`

08:く`る一ふ`を つくる は`あいわ、 た`んじよ ふたりす`つと

09:する、 なかよし 4にんく`みわ さける、 はなしあいの

10:とちゆ一て` めんは`一を いれかえる、 し`せ`ん

11:か`くしゆ一や あんけ一とて` はあく した ちか`う いけんを

12:もつ ひとを あつめる ことなど`か` こ一かてきて`す。

13: たよ一な たしゃとの はなしあいを いと して、 か`っこ一

14:か`いふ`に きよ一りよくしゃを もとめると いう ほ一ほ一も

15:あります。 せんたく した て一まに かんけい する ちいきの

16:かた、 せいし`か`くや こ一きよ一 せいさくを まなふ`

17:た`いか`くせいなど`を け`すとと して むかえると いう

18:ことも かんか`えられます。

- 01: め 3 5 め 1 3 0
- 02: いけんを ふかめる ために、 いけんの ちかい ひとに よる
- 03: くゝ る一ふゝ を つくり、 はなしあうと いう ほ一ほ一も
- 04: あります。
- 05:
- 06: 2。 かゝ っきゅー (かゝ くねん、 かゝ っこー) てゝ の
- 07: と一ろん
- 08: (あ) はゝ ねる でいすかっしょん
- 09: さんかしゃの て一まに たいする かたゝ い いしきや
- 10: りかいを ふかめるのに っこーかてきな と一きゝ ほ一てゝ す。
- 11: しかいを おき、 はゝ ねりすと 3 5 にん
- 12: ていとゝ かゝ 、 て一まに ついての かくしゝ の いけんを
- 13: はっぴょー した のちに、 さんかしゃとの しつきゝ お一と一、
- 14: はゝ ねりすとかんでゝ の いけん っこーかんを おこないます。
- 15: この かたちてゝ の と一ろんにわ、 つきゝ のよ一な りてんかゝ
- 16: あります。
- 17: ☆ しかいと はゝ ねりすとかゝ しゝ せゝ んに うちあわせを
- 18: おこなう ことに より、 すしゝ みちに そった っこーかてきな

01:め 3 5 __ 3 6め 1 3 1

02:と一ろんか` て` きます。

03: ☆ いけんの` ちか` いを` りかい` しやすく` なります。

04: ☆ し` ふ` んの` かんしんの` つよい` ろんてんを

05:えらんで` いけん` こ一かんか` て` きるのて`、` き` ろんを

06:ふかく` ほりさけ` る` ことか` て` きます。

07: ☆ し` ふ` ンたちの` く` る一ふ` て` て` なかった

08:してんを` する` ことか` て` きます。

09: ☆ さんか` しゃも` と一ろんに` さんか` て` きるのて`、

10:さんか` いしきを` ある` ていと` まんそ` く` させる` ことか`

11:て` きます。

12: しかいわ、` は` ねりすとに` ひととおりに` はつけ` んの

13:きかいを` あたえた` のちわ、` と一ろんの` てんかいに` よって、

14:は` ねりすとかんの` はつけ` ん` し` かんを` かならず` しも

15:きんと一に` する` ひつよ一わ` ありません。

16:

17: (い) ` わ一ると` ` かふえ

18: ひかくてき` あたらしい` しゅほ一と` して、` わ一ると`

- 01: め 3 6 __ 3 7 め 1 3 3
- 02: きーわーと` て` も えて` も なんて` も よーしきわ
- 03: といません。
- 04: (4) かく てーふ` るて` ほすとを きめ、 その
- 05: ひとを のこして たの ひとわ < たひ` ひ` と > と なって
- 06: へ` つへ` つの てーふ` るに いと` ー` します。
- 07: (5) つき` の らうんと` て` 、 ほすと、 たひ` ひ` と
- 08: とともに、 まえの らうんと` て` の はなしを かんたんに
- 09: きょーゆー` します。 そのこ` 、 さらに はなしを すすめ、
- 10: もそ` ーしに きつ` いた` ことを かきこみます。
- 11: (6) つき` の らうんと` わ、 さいしょの てーふ` るに
- 12: もと` り、 かく てーふ` るて` えられた はっけんや
- 13: きつ` きを きょーゆー` し、 さらに はなしあいを すすすめます。
- 14: (7) さいこ` に、 きつ` いた` ことや まなんた`
- 15: ことなど` の きーわーと` を かくし` ふせんしに かいて、
- 16: もそ` ーしに はり、 きょーゆー` して しゅーりよーて` す。
- 17: かんたんに かく` く` るーふ` から はっぴよー` して もらう
- 18: ことも あります。

01: め 3 6 __ 3 7 め 1 3 4

02: ☆ しんこーに あたって しかい (ふあしりてーたー) か

03: 〈こー ーれい〉 を かけるよーな ことわ しないのも

04: とくちよーの ひとつてゝ す。 し かんになったら

05: むこゝんてゝ てを あげ るなど の あいす を し せ んに

06: きめて おき、 それに きつ いた さんかしゃか しす かに

07: はなしを やめます。

08:

09: 5 ふりかえり

10:

11: こんこゝ の はなしあいや とーろんを より よい ものと

12: する ためにわ、 はなしあいを ふりかえる ことが

13: たいせつてゝ す。 ちえつく しーとを つくり、 はなしあいの

14: とちゆーてゝ かくにん しても いいてゝ しょー。

15:

16: 1。 ないよーに ついて

17: たいりつてんわ なんだ ったのか。 たいりつ した

18: りゆーわ なにか。

01:め 3 7 __ 3 8 め 1 3 5

02: と` のよーに いけんか` へんか したのか、 その りゆーわ

03: なにか。

04: と` のよーに こ` ーい したのか。 こ` ーい した

05: ないよーわ てきせつか。 こんきよわ なにか。

06: こ` ーいか` て` きなかつた てんと その りゆーわ

07: なにか。

08: はなしあいか` ふじゆーふ` んて` あつた` ところわ

09: と` こか。

10: こ` ーい した` ことに ついて` こんこ` と` ー` して

11: いくか。

12:

13: 2。 はなしあいに ついて

14: し` ふ` んの いけんを` せいかくに` つたえたか。

15: てーまから` それなかつたか。

16: あいての` いけんを` しっかり` きいたか。 あいての`

17: いけんを` うけいれたか。

18: はつけ` んしゃの` いとを` たた` しく` りかい` て` きたか。

01: め 3 7 3 8 め 1 3 6

02: きゃっかんてきな し し つと、 いけんや しんじょーを

03: くへ つ て きたか。

04: せ んいんか さんか したか。

05: ふそく して いる るーるわ なにか。

06:

07: しゅほーの し っせん (1) でいへー とて

08: せいさく ろんそーを して みよー

09:

10: この かつとー の ねらい

11: でいへー ととわ、 「ある ろんたー い (てーま) に たいし、

12: こーていと ひていに わかれた 2 ちーむ (1 ちーむ

13: 4 にん) の はなしてか、 ききて (じゃっし) に たいし

14: し ぶ ンたちの しゅちょーの ゆーいせいを りかい して

15: もらう ことを めさ して、 いていの るーるに もとつ いて

16: おこなう とーろん げーむ」 て す。

17: でいへー ととわ 「とーろん げーむ」 て すから、

18: きゃっかんてきな しりょーに もとつ いて あいてを せっとく

01: め 3 8 _ 3 9 め 1 3 7

02: する ひつよ一か あります。 と一ろんや じゅんひ の

03: なかて、 ためんてきな かんか えかたや しりよ一に あたり、

04: て一まに ついての かんか えを ふかめる ことか

05: て きます。

06: て わ、 き た い (て一ま) を きめ、 こ一ていか わ・

07: ひていか わ りよ一めんから でいへ 一との じゅんひ を して

08: いきましょ一。

09:

10: この かつと 一の なか れ

11: し っさいの でいへ 一との なか れに そって じゅんひ

12: して いきます。

13: ! _____。

14: (き た い 《て一ま》) ○○_ねんに △△

15: せいと を と 一にゆ一・ はいし すへ きて

16: ある

17: 1。 こ一ていか わ りつろん (5ふん)

18: → 2。 ひていか わ しつき (3ふん)

01: め 3 8 _ 3 9 め 1 3 8

02: —→ 3。 ひていか わ りつろん (5 ふん)

03: —→ 4。 こーていか わ しつき (3 ふ° ん)

04: —→ 5。 ひていか わ ・ こーていか わて

05: こーこ` に ろんせん (はんは` く)。 (2 かい ていと`

06: かく 3 ふ° ん)

07: —→ 6。 きょーいんなど` に よる はんてい

08: (じゃっし`)

09: —→ 7。 ふりかえり

10: ☆ 1。 ~ ~ 5。 の あいた` にわ、 それそ` れ

11: 1 ふ° んかんの じゅんひ` し` かんを とります。

12: り _____ ろ

13:

14: 1。 こーていか わ りつろん (5 ふん)

15: ます`、 こーていか わ (O O_ねんに △ △

16: せいと` を と` ーにゆー・ はいし すへ` きて` ある) の

17: りつろん (しゅちよー) を つくって みましょー。

18: (1) せいと` を と` ーにゆー・ はいし すへ` き

01: め 3 9 め 1 3 9

02: こんきよや りゆー (めりっと)

03: (2) て めりっとか しょーし る は あいわ

04: へ つの せいと など て おき ないうる こんきよや りゆー

05: を、 しょーこ (とーけい て ーたや しんふ ん きし、

06: せんもんかの いけんなど) を もとに、 ひていか わや

07: じゃっし など を せっとく て きる りつろんを た いたい

08: 2 せん~~ 2 2 0 0 し ていと て つくって みましょー。

09: ! _____。

10: (れい) 「さまー たいむを とー にゆー すへ きて

11: ある」 こーていか わ りつろん

12: これから、 こーていか わ りつろんを はし めます。

13: (1) さまー たいむとわ、 なつの きかん、

14: にっちゆーの し かんを より ゆーこーに つかう ため、

15: とけいの はりを すすめる ほーほーと ていき します。

16: ←—— ていき わ こーていか わか おこなう けんりか

17: ある。 たた し ていき を しなくても よく、 する

18: は あいわ じょーしきてきて ある こと。

- 01: め 3 9 め 1 4 0
- 02: (2) ふ° らんを せつめい します。 5 か つ
- 03: ついたちから 9 か つ 3 0 にちまで、 にほん
- 04: せ° んこくて 1 し° かん とけいを すすめます。 また、
- 05: その 2 かいの とけいを あわせる さい、 しょーえねの
- 06: P R を おこないます。
- 07: ←—— へいか° いの げ° んいんを とりのそ° く 5 W
- 08: 1 H に りゅーい した ふ° らんを しめし、 その
- 09: ふ° らんわ し° っこー かのーか、 また へいか° いを なくす
- 10: きのーか° あるかを せつめい する。
- 11: (3) さまー たいむ と° ーにゅーの めりっこの
- 12: 1 てんめわ、 「しょーえねるき° ー」の すいしんで° す。
- 13: ←—— めりっとな わ° こーていか° わの ふ° らんを さいよー
- 14: すると しょーし° る 「よい こと」 —— 「ふ° らんか°
- 15: しゃかいに およぼ° す ふ° らすの えいきよー」を さす。
- 16: めりっとな (て° めりっとな) わ° りつろんで° 2 こーもくまで°
- 17: ていし° て° きる。 また、 しゅちよーに とおし
- 18: は° んこ° ーを つけ、 その た° いめいを つけて おくと

- 01: め 3 9 め 1 4 1
- 02: よい。たとえば、「めりっとの」てんめわ、
- 03: 『しよーえねるきーのすいしん』で「す。」とする。
- 04: (4) げんじょーふんせきをおこないます。
- 05: かんきょーしよーほーむへーしよりいんよーかいし。
- 06: 「にほんの2さんかたんそはいしゅつりよーわせかいの
- 07: 3. 2 p をしめていて、にほんわせかいのなかで
- 08: たいてい5__いて「す。」ひとりあたりえねるきーきげん
- 09: 2さんかたんそはいしゅつりよーわ、せかいへいきんか
- 10: 4. 4とんにたいして、にほんわ8. 6とんとおおく
- 11: なっています。」いんよーしゅーりよー。
- 12: ←——りつろんにわいはんてきに「げんじょー
- 13: ふんせき」「ふらん」「めりっと」をふくむことが
- 14: おおい。げんじょーふんせきてわ、げんじょー
- 15: へんこーのひつよーせいかあるほどへのいか
- 16: せんさいするのか、そしてそのへいかに
- 17: げんいんと、そのげんいんわげんじょーへんこー
- 18: しないかきりせんさいしつづけるのかをせつめい

01: め (3) 9 め (1) 4 2

02: する。

03: (5) このよーに にほんわ せかいてきに みて おおくの

04: 2 さんか たんそを はいしゅつ して おり、 さっきゅーに

05: はいしゅつりょーを へらす ことが 〃もとめられて います。

06: (ちゅーりやく)

07: ← 「…… わ …… て 〃ある」 など と

08: はっきり いいきる こと。 〃 「なせ 〃ならば ……

09: た 〃から て 〃す」 のよーに、 しゅちよーと しょーこ (しりょー) を

10: かくし つに むすひ つける。

11: (6) はっせい かにいを せつめい します。 〃 さまー

12: たいむを と 〃ーにゅー すると、 ゅーか たか 〃あかるく なる

13: ためなど の りゅーから しょーめい じゅよーの せつやくか

14: て 〃きます。 〃 〃また、 〃ねんに 〃2 かいの 〃しょーえねの

15: 〃PR 〃に 〃より、 〃こくみんの 〃しょーえね 〃いしきに

16: あなうんすめんと 〃こーかを 〃もたらし 〃いしきを 〃いかく

17: て 〃き、 〃かんせつてきな 〃こーかも 〃おきます。

18: ← 〃ふ 〃らんから 〃めりっと (て 〃めりっと) か

- 01: め 39 __ 40 め 143
- 02: しょーしゝる はっせい かていを しめすと よい。
- 03: ふ°らんから しゅっは°つ して、 めりっと
- 04: (てゝ めりっと) までゝ の いんかゝ かんけいを、 じゆんに
- 05: おって いく。 その ふ°らんわ へいかゝ い かいしょーに
- 06: こーかかゝ あるのかを せつめい する。 「はっせい
- 07: かくりつの たかさ (ひくさ) を りっしょー する
- 08: ふゝん」 なのてゝ、 しょーこ しりよーの ほきよーかゝ
- 09: あると よい。
- 10: (7) 「せいかつ こーそゝー いかかくを めさゝす
- 11: さまー たいむ — ちょーさ けっかの かゝいよー」 より
- 12: いんよー かいし。 「しゃかい けいさゝい せいさんせい
- 13: ほんふゝ に よる しさんの けっか、 たんき ちよくせつ
- 14: こーか、 すなわち せいとゝ とゝーにゆーに よる
- 15: しょーえねるきゝー・ おんしつ こーか かゝす さくげゝん
- 16: こーかわ、 ねんかん、 げゝんゆ かんさんてゝ やく
- 17: 93 まん k l の しょーえね、 たんそ かんさんてゝ やく
- 18: 40 まんとんの Co. さくげゝん こーかに なった。

- 01: め 39 __ 40 め 144
- 02: ちょーき かんせつ こーかの うち しょーえね せたいの
- 03: そー かに よる こーかわ、 ねんかん、 げんゆ かんさんて
- 04: やく 71. 1まん k l の しょーえねわ とくに おおきい
- 05: ことか わかった。」 いんよー しゅーりよー。
- 06: ←—— しょーこ しりよーわ、 とーけい てーた、
- 07: しんふん きし、 せんもんかの けんかいなど、
- 08: たれもか なつとく てき、 わかりやすく、 しゅちょーを
- 09: はっきり うらづける ものを つかう。
- 10: (8) さいこー に じゅーよーせいを のへ ます。
- 11: げんじょー ふんせきて のへ たよーな C o
- 12: しょーえねの ひつよーせいに くわえ、 にほんわ C o
- 13: さくげん もくひよーを たっせい しなければ なりません。
- 14: もし たっせい てきない は あいわ こくさいてきな
- 15: しんよーを うしなう ことに なり、 せいし
- 16: けいさ いてきに じゅーた いな えいきよーを ひきおこします。
- 17: こーていか わわ このよーな おおきな めりつとを うむ
- 18: さまー たいむ とーにゆーを しゅちょー します。 (いか

01: め 40め 145

02: りやく)

03: ←—— めりっと (て めりっと) が ちてきに

04: じゅーよーて ある ことを しゅちよー する。

05:

06: ☆ ていき や ふ° らんの し° すーを かんか° えると、

07: ひとつの めりっとの せつめいにわ 600~~

08: 800し° くらいの ふ° んしよーて° こーせい すると、

09: きちんと しゅちよーを こーせい することか° て° きる。

10: り _____ ろ

11:

12: 2。 ひていか° わ しつき° (3ふ° ん)

13: こーていか° わの りつろんに たいして ひていか° わわ

14: しつもんを することか° て° きます。

15: (1) あいての りつろんの こんきよを かくにん する

16: (2) これから おこなう し° ふ° んたちの はんろん

17: (はんは° く) に つかえる ゆーりな じょーほーを ひきた° す

18: うえの 2てんを みたすよーな しつもんを 5こーもく

- 01: め 40め 146
- 02: ていと かんか えて みましょー。 し かんにわ あいての
- 03: とーへ んも ふくまれるので ちゅーい しましょー。
- 04: ! _____。
- 05: (れい) 「さまー たいむを とー にゅー すへ きて
- 06: ある」 ひていか わ しつき
- 07: しつもん (1) ろーとー きじゅんほーの しんや
- 08: し かん の きていなと おおくの ほーりつじょーの
- 09: 「し かん」か ありますか すへ てを へんこー
- 10: するので すか。
- 11: こたえ はい。
- 12: ← 「とー おもいますか？」か たの しつもんわ
- 13: あいての しゅちょーを なか なか と のへ させる ことに
- 14: なりかねないので、「ねんおしか た」や 「YES
- 15: OR NO か た」などか こーかてきて ある。
- 16: しつもん (2) さまー たいむわ
- 17: 「しょーえねるきー」に かならず つなが るので すか。
- 18: こたえ はい。

01: め 40__ 41め 147

02: ←—— あいての、 し し つ (fact) と いけん

03: (opinion) の ちか いを はっきり させる こと。

04: しつもん ほかに しょーえねの ほーほーわ

05: ないので すか。

06: こたえ あるかも しれませんか、 げんじょーで わ

07: あんかて さいた いの こーかか きたい て けるのか

08: さまー たいむで す。

09: しつもん (3) けいさ いてき て めりっとわ

10: ないので すか。

11: こたえ あるかも しれませんか、 にほんの Co

12: さくげん もくひょーの たっせいを かんか えると、

13: げんさ い しょーえね こーかか ひつよーて あり

14: ……。

15: ←—— かんれん しつもんを なるへ く おおく とりいれ、

16: 「なせ？」を てっていてきに といつめ、 なるへ く おおくの

17: はんは く さ いりよーを そろえる こと。

18: しつもん (4) そこて こたえわ けっこーて す。

01: め 40__ 41め 148

02: OECD の さまー たいむ し っしこくの なかで、

03: にほんか ちはん なつの きおんか たかい

04: くにて すよね。

05: こたえ いちか いに そーわ いえないと おもいます。

06: ←— しつき の し かん に あいての とーへ ンも

07: ふくめられて いるので、 こたえを さえき っても

08: しつれいにわ ならない。

09: (いか りやく)

10: り _____ ろ

11:

12: 3。 ひていか わ りつろん (5ふん)

13: こーていか わの しゅちよーに たいして、 ひていか わか

14: 「なせ、 せいと を とー にゆー・ はいし してわ

15: いけないか」の りつろんを つくって みましょー。

16: (1) とー にゆー・ はいし してわ ならない

17: こんきよや りゆー (て めりっと)

18: (2) た いたいさくて おきる て めりっと

- 01: め 4 1 め 149
- 02: など を、 やはり しょーこを もとに た いたい
- 03: 2 せん～～ 2200 し ていと で かい て みましょー
- 04: (ちゅーいてんわ こーていか わ りつろんと おなし) 。
- 05:
- 06: 4。 こーていか わ しつき (3 ふ° ん)
- 07: ひていか わ りつろんに たいして、 こーていか わか
- 08: しつもんを する ことか て きます。 ひていか わの
- 09: しつき と ーよー、 つき の た い 1 はんは くて
- 10: りよー て きる ちゅーりな じょーほーを ひきた す しつもんを
- 11: かんか えて みましょー。
- 12:
- 13: 5。 ろんせん (はんは く) (2 かい ていと 、
- 14: かく 3 ふ° ん)
- 15: こーていか わ ・ ひていか わとも、 1 かいめの
- 16: しゅちょーか おわると ろんせん (はんは く) に はいります。
- 17: (1) ひていか わ た い 1 はんは く
- 18: はし めわ ひていか わか 、 こーていか わか

- 01:め 4 1め 150
- 02:しめした しゅちょー (りつろん) が あやまって いる ことを
- 03:しょーめい します。 たた し、 こーていか わや
- 04:じゃっし など が なっとく て きるよーに、 はんろんにわ
- 05:「しりよーの うらづ け」が あると こーかてきて す。
- 06:あたえられた し かんわ 3ふ んなので ゆーこーに
- 07:つかいませよー。
- 08: あいての りつろんの こんきよ (しりよー) に はんろん
- 09:したり、 あいてと ことなる こんきよ (しりよー) を た して
- 10:あいての こんきよを つきくず したり、「A た と
- 11:このよーな ことが おきて しまい、 B わ おきない」と
- 12:いうよーに ろんりの つなが りを たつ くふーを して
- 13:ほしい。
- 14: ! _____。
- 15: (れい) 「さまー たいむを と ーにゆー すべ きて
- 16: ある」 ひていか わ た い 1 はんは く
- 17: これから ひていか わ た い 1 はんは くを
- 18:はし めます。

- 01: め 4 1 4 2 め 1 5 1
- 02: (1) はし めに こーていか わの しゅちよー する
- 03: めりつとに ついて はんは く します。
- 04: ←—— ひていか わわ はんろんに せ んりょくを
- 05: あげ られる。 また、 あいての と こを はんろん して
- 06: いるか しめすと じゃっし か ふろー しーとを とりやすい。
- 07: (2) こーていか わわ さまー たいむに よる げ んゆ
- 08: 50 まん k l の しょーえね こーかを しゅちよー して
- 09: いますか、 その すーし にわ き もんか あります。
- 10: ←—— 「 A た から B 」 と いう しゅちよーに
- 11: たいし、 「 A た と このよーな ことか おき、
- 12: B わ おこらない」と いうよーに、 ろんりの つなか りを
- 13: たつと こーかてきて ある。
- 14: (3) ちゅーおー かんきょー しんき かい ちきゅー
- 15: かんきょー ふ かい ・ さんぎょー こーそー しんき かい
- 16: かんきょー ふ かい こー とー かいこー しりよーより
- 17: いんよー かいし。 「さまー たいむの しょーえね ちよくせつ
- 18: こーかと して 93 まん k l の せきゆか さくげ ん

- 01: め 4 2 め 1 5 2
- 02: て きると あるか、 そのはんぶんをかていよー
- 03: しょーめいじゅよーか しめる。 しんこーの しゅーちゅー
- 04: する とかいに おける おおくの せいかつしゃの
- 05: し かんたいにわ すれか あり、 しょーめい て んりよく
- 06: しょーひの さくげん に ちよくせつ むすび つく ことわ
- 07: ない。」 いんよー しゅーりよー。 このよーに その
- 08: しんよーせいわ いちし るしく ひくく、 きひ しく ひはん
- 09: されて います。
- 10: ←—— あいての き ろんの こんきよ (しりよー) を
- 11: はんろん すると こーかてきて ある。
- 12: (4) しげん えねるき ーちよーの ほーむ
- 13: へーし に よると、 くるひ す て 「えあこん
- 14: (2. 2 k W) の れいほー せってい おんど を
- 15: 27 d C から 28 d C に した は あい、
- 16: ねんかんで て んき 30. 24 k Wh の しょーえね、
- 17: げんゆ かんさん 7. 62 L、 Co
- 18: さくげんりよー 14. 8 kg、 やく 820__えんの

01:め 4 2め 1 5 3

02:せつやく」に なります。 このよーに たた いな ろーりよくを

03:かけす ともしょーえねを すすめる ことか て きます。

04: ←—— あいてとわ ことなる こんきよを ていし して、

05:あいての りっしょーを つきくす すと こーかてきて ある。

06:り _____ ろ

07:

08: (2) こーていか わ た い 1 はんは く

09: ひていか わに より こーていか わの りつろんに はんろん

10:されたら、 こーていか わわ、 はんろん された てんに

11:ついてわ さいはんろん し、 とーし に ひていか わの

12:りつろんか あやまって いる ことを しょーめい しなくてわ

13:なりません。 つまり、 こーていか わ た い 1

14:はんは くわ 「ひていか わの はんろんに たいする

15:はんは く」と 「ひていか わ りつろんえの はんろん」を

16:とーし に おこなわなくてわ ならず、 し かんてきに

17:いそか しく なります。 しかし、 あいての はんろんに

18:たいして さいはんろん しないと、 あいての しゅちよーを

01:め 4 2め 1 5 4

02:みとめる ことに なるので、 で きる かき り はんろん

03:する ことを ころか けましょー。

04:

05: (3) ひていか わ た い 2 はんは く

06: さて、 1 かいめの ろんそーか おわると、 2 かいめの

07: ろんせんにはいります。 ます わ 1 かいめ と ーよー、

08: ひていか わか しりょーなど を つかいなか ら ふたたび

09: はんろんを おこないます。 た し、 ろんせんわ これで

10: おわりなので、 し ちーむの さいしゅー けんかいを

11: まとめると よいて しょー。

12: ひていか わ わ た い 1 はんは くと ことなり、

13: こーていか わに はんろん するた けて なく、 た い 1

14: はんは くて こーていか わに はんろん された ろんてんを

15: まもる ひつよーか ある。 その いみて、 こーていか わ

16: た い 1 はんは くと ーよー、 たいへん いそか しく

17: なる。 。

18:

01: め 4 2 __ 4 3 め 1 5 5

02: (4) こーていか わ た い 2 はんは く

03: さいこ わ こーていか わ た い 2 はんは くて す。

04: ひていか わ と ーよー、 はんろんに くわえて 「し ちーむの

05: さいしゅー けんかい」を はっぴょー すると いう てんに

06: ちゅーい しましよー。

07: ! _____。

08: これから こーていか わ た い 2 はんは くを

09: はし めます。

10: ひていか わ わ た い 1 はんは くて すーし に

11: たいする き もんを しめしましたか、

12: (1) われわれ わ すず しい あさか たに ちゅーもく

13: して、 ゆーか たの そ ーえねに よる て めりっとと

14: そーさい されると しゅちよー して おり、 りつろんで

15: しめした と おり しょーえねから そ ーえねふ んを さしひいた

16: こーかわ げ んゆ かんさんて やく 9 3 まん k l

17: て す。 その てんを こ かくにん くだ さい。 また

18: こーていか わ わ くーるひ す とーの そのたの しょーえね

01:め 4 2 4 3め 1 5 6

02:たいさくをひいてしてゐるわけてゝ わありません。

03:われわれわ C o さくげん もくひよー たっせいの

04:ためにわ、 さまー たいむの ほかに くーるひ す など を

05:へいよー する ことか じゅーよーた と かんか えて

06:います。 (いかりやく)

07: ←— し ふ んの ちーむの めりっと (て めりっと) か

08:あいてに くらへ て いか に おおきいか (ちいさいか) を

09:あひ° ーる すると よい。

10:り _____ ろ

11:

12: 6。 はんてい (じゃっし)

13: さいへー とわ 「とーろん げーむ」 なので、 ちまけを

14:つける ことも て きます。 じゃっし わ、 こーていか わ

15:ひていか わの しゅちよーや き ろんか と のよーに

16:つつ いて いたかなと を 「ふろー しーと」 に きさい して

17:はんだん します。 なお、 しょーふ と いても、

18:るーるに もとつ いて はんてい され、 その こんきよか

01: め 4 3 __ 4 4 め 1 5 7

02: めいかくに なる ことに よって かんじょ一てきな しこりが

03: のこらないよ一に なります。

04: たほ一、 かならず しも 勝ちまけを あきらかに

05: するので わなく、 それぞ れの ち一むに あと は いすを

06: あたえ、 ふりかえりに つなげ る ことも て きます。

07:

08: 7。 ふりかえり

09: でいへ 一との じゅんひ を して みて、 と のよ一に

10: かんじ ましたか? いままで 「ちよつかんてきに」

11: 「かんかくてきに」 かんか えて いた ことか、 はつきり

12: まとまったと おもいます。 さらに、 こ一てい・ ひていの

13: りよ一めんから かんか える ことに よって、 ためんてきに

14: はんだ ん する ことか て きるよ一に なったので わ

15: ないて しょ一か? そして、 あいてを せつとく する ときわ

16: 「ろんりてき」に、 また 「しりよ一てき うらつ け」を もって

17: おこなう ひつよ一せいを りかい して もらえたと おもいます。

18: このよ一な の一りよくや たいと わ、 せいし や けいさ いを

01: め 4 3 __ 4 4 め 1 5 8

02: かんかゝ える とき かならず ひつよーに なります。

03: これからも、 かつゝ いに ちよくめん したら、 このよーな

04: ほーほーてゝ こーさつを ふかめて 行って くだゝ さい。

05: ! _____。

06: _____ かんそー

07: _____ | _____

08: り _____ ろ

09:

10: _____ しゅほーの しゝ っせん (2) _____ ちいき かつゝ いの

11: _____ みつけ かつ

12:

13: _____ この かつとゝ ーの ねらい

14: _____ しゝ ふゝ なんか すんでゝ いる (あるいわ かつゝ こーの

15: ある) みちゝ かな まちの ことを、 みなさんわ とゝ れくらい

16: してゝ いますか。 _____ くゝ ろーはゝ るな してんでゝ せかいの

17: ことを する ことと とゝ ーよーに、 ろーかるな してんでゝ

18: みちゝ かな しゃかいの ことを する ことも ちいきを つくり、

01: め 4 4 め 1 5 9

02: ささえる ためにわ じゅーよーて` す。 みち` かな まちの

03: し` つじょーを しらへ` て、 まちの ことを より ふかく

04: しりましょー。 また、 ふた` ん せいかつ` して` いる

05: りょーいきの なかて` ある` ため、 し` っかんを` もって` する

06: ことか` て` きます。

07:

08: 1。 きそ じょーほーを` まとめる

09: ます`、 し` ちたいの` ほーむ` へ` ーし` や` と` けい

10: じょーほーなど` を` さんしょー` し、 し` んこーや` めんせき、

11: さ` いせい` じょーきょーなど` を` まとめて` みましょー。

12: ! _____。

13: まちの` きそ じょーほー

14: り` っち

15: めんせき` km` き

16: し` んこー

17: げ` んさ` いの` し` んこー` にん` し` んこーの`

18: しょーらい` よそく` ねんこ` に` にん`

- 01: め 4 4 め 1 6 0
- 02: しんこ一のせた いふんふ 1 4 さいいか
- 03: にん 1 5 さい~~ 6 4 さい にん
- 04: 6 5 さい いじょー にん
- 05: かく ねんた いの しょーらい よそく 1 4 さいいか
- 06: にん 1 5 さい~~ 6 4 さい にん
- 07: 6 5 さい いじょー にん
- 08: てんにゆーしゃすー にん てんしゅつしゃすー
- 09: にん こーけい とくしゅ しゅっしょーりつ
- 10: にん
- 11:
- 12: さ いせい
- 13: さ いせいりよく しすー 1 せ ンこく
- 14: へいきん
- 15: し っしつ こーさいひ ひりつ 2
- 16: せ ンこく へいきん
- 17: らすは いれす しすー 3 せ ンこく
- 18: へいきん

- 01: め 4 4 __ 4 5 め 1 6 1
- 02: そのた
- 03: きに なる こーもく (こーもくめい)
- 04: |
- 05:
- 06: — ちゆー —
- 07: 1 さ` いせいりよく しすー ちほー こーきよー
- 08: た` んたいの さ` いせいりよくを しめす しすー。
- 09: さ` いせいりよく しすーか` たかいほど`、 さ` いけ` んに
- 10: よゆーか` あると いう。
- 11: 2 し` っしつ こーさいひ ひりつ ちほー
- 12: こーきよー た` んたいの かりいれきん (ちほーさい) の
- 13: へんさいか` く とーの、 しゆーにゆーに たいする ひりつ。
- 14: し` しゆてきな さ` いせいの けんせ` んかを はかるへ` き
- 15: きじゆんわ、 とと` ーふけん・ しちよーそんとも 2 5 p と
- 16: されて いる。
- 17: 3 らすは` いれす しすー こっか こーむいん
- 18: ぎよーせいしよくの ほーきゆー け` つか` くを 1 0 0 と した

01: め 4 4 _ 4 5 め 1 6 2

02: は あいの ちほー こーむいん いっぱ° ん ぎょーせいしよくの

03: きゅーよ すいじゅん。

04: ち _____ そ

05: ひかく

06: それぞ` れの こーもくに かんして しゅーへんの

07: し` ちたいや にほん せ` んこく へいきんと ひかく しよー

08: し` んこー みつと` あなたの まち

09: しゅーへん し` ちたい せ` んこく へいきん

10:

11: こーれいかりつ あなたの まち しゅーへん

12: し` ちたい せ` んこく へいきん

13: あなたの まち しゅーへん

14: し` ちたい せ` んこく へいきん

15: り _____ ろ

16:

17: 2。 ちゃくもくてんを せいり する

18: まちに ついて しらべ` る なかて`、 あるいわ ひび` の

- 01: め 4 5 め 1 6 3
- 02: せいかつの なかで、 まちに ついて きに なった こーもくを
- 03: かきた して みましょー。 「ここわ しんは いた な」と
- 04: いった たんしょて も よいし、 「まちな の よい ところわ
- 05: これた 」と いった ちょーしょて も よいて す。
- 06: なにけ なく ひひ くらして いる まちを
- 07: いろいろな めせんて しっかりと みて みると、 さまさ まな
- 08: ことに きつ く はす て す。
- 09:
- 10: (1) せいかつの なかで の ちゃくもくてんの
- 11: あらいた し
- 12: にちじょーを ふりかえって、 まちな の ちゃくもくてんを
- 13: かんか えて みましょー。 こまって いる こと、 よいと
- 14: おもう ことや そのた きに なる ことを ます わ
- 15: こし んで かきた し、 つき に く る 一ふ ないて
- 16: きょーゆー し、 はなしあって みましょー。
- 17: ! _____。
- 18: こまって いる こと (こし ん) |

01: め 4 5 め 1 6 4

02: よいと おもう こと (こしん) |

03: きに なる こと (こしん) |

04: こまって いる こと (くるふ°) |

05: よいと おもう こと (くるふ°) |

06: きに なる こと (くるふ°) |

07: り _____ ろ

08:

09: (2) とくてい ふんやて の ちやくもくてんの

10: しほりこみ

11: くるふ° こと に かんしん ある ふんやの まちの

12: とくちよーを せいり しましよー。

13: ふんや こーほ きよーいく・こそたて・

14: かんきよー・こーつー・すほー一つ・こくさい

15: こーりゅーなど

16: ! _____ 。

17: ちよーしよ |

18: たんしよ |

01:め 4 5 _ 4 7 め 1 6 5

02: そのた きに なる こと |

03: り _____ ろ

04:

05: 3。 みち` かな まちの` せいし` の` じょーきょーを

06: しる

07: ぎょーせい の` きそ` じょーほー

08: ぎょーせいか` わわ` し` ちたい` せ` んたいに` かんして、

09: さまさ` まな` じょーほー` はっしんや` けいかくの

10: さくていなと` を` おこなって` います。` たよーな` かんてんで`

11: ぎょーせい` じょーほーを` よみといて` みましょー。

12:

13: (1)` ぎょーせい` はっこー` こーほーし

14: し` ちたいに` よってわ、` ていきてきに` こーほーし

15: (○ _ した` より) のよーな` ものを` はっこー` して

16: いるので`、` よんで`` みましょー。

17:

18:

01: め 4 6 _ 4 7 め 1 6 6

02: (2) まちの ちょーき けいかく

03: し ちたいに よってわ、 1 0 ねん たんいく らいの

04: まちの ちょーき けいかくを たてて こーひょー して います。

05: ! _____。

06: ぎょーせい はっこー こーほーし

07: あらたに した こと |

08: ちゃくもくてん (|) に ついて した こと

09: |

10: まちの ちょーき けいかく

11: あらたに した こと |

12: ちゃくもくてん (|) に ついて した こと

13: |

14: り _____ ろ

15:

16: き かいの きそ じょーほー

17: き かい はっこー じょーほーしや き し ろくを

18: よみとき、 いま き かいで なにか き ろん されて

01: め 47め 168

02: と のよーな き ろんか おこなわれて いるかを する ことも

03: て きます。

04: ! _____。

05: き かい はっこー じょーほーし

06: あらたに した こと |

07: ちゃくもくてん () に ついて した こと

08: |

09: き かい き し ろく

10: かんしんの ある きーわーと けんさくて わかった こと

11: きーわーと ()

12: |

13: ちゃくもくてん () に ついて した こと

14: |

15: り _____ろ

16:

17:

18:

01: め 4 8 め 1 6 9

02: 4。 まとめ

03: あなたの ちゃくもくてんの せいし の じょきよーを

04: とー とらえるのか？

05: し ふ んの かんしんの ある ふ んやに ついて

06: ぎょーせい・ せいし か と のよーな けいかくを たて、

07: たいおーを して いるか すて に しらへ て きました。

08: その じょきよーわ、 りそーてきな ものだ ったて しょーか？

09: それとも、 し ふ んの かんか えと ちか った

10: ものだ ったて しょーか？ まちの せいし に おける

11: ちゃくもくてんの げ んじょーを かんか えて みましょー。

12: ! _____。

13: あなたの ちゃくもくてん (|)

14: ちゃくもくてんの げ んじょーえの ひょーか

15: げ んじょーわ と のよーな もので あったた ろーか？

16: ☆ よい じょきよーに ある

17: ☆ と ちらて も ない

18: ☆ よく ない じょきよーに ある

01:め 4 8め 170

02: !

03: その りゆー |

04: り

05: ちゃくもくてんの へんか まちの じょーきょーわ

06: とんとん かわる。 また せいし か しゅとー して

07: かえて いく ことも ある。 ちゃくもくてんわ しょーらい

08: とのよーに なって いる たろーか。 ぎょーせいの

09: けいかくや き かいて の き ろんを もとに かんか えて

10: みよー。

11: !

12: ぎょーせいの けいかくに よると ちゃくもくてんの

13: しょーらいわ |

14: のよーに かわって いる よていて ある。

15: り

16: そして その しょーらいわ し ふんの かんか へと

17: (ちかい もので ある、 と ちらて も ない、 とおい

18: もので ある)

01: め 48 __ 49 め 171

02: り _____ ろ

03:

04: ちいきを つくり ささえる あなた

05: さいご に ちいきを つくり、 ささえる ものと して、

06: と の よーな ことを おこなえは いいのか、 あるいわ

07: と の よーな ことを いしき して くらして いきたいかに

08: ついて かんか えて みましょー。

09: げんじょーを かえるのも いし するのも、 そして

10: みらいを つくって いくのも みなさん した い。 まちの

11: げんじょーと こんご に ついて ひきつつ き しゅたいてきに

12: かかわって いて ほしい。

13: ! _____ 。

14: あなたか これから て きる こと

15: |

16: り _____ ろ

17:

18:

01: 1 7 2

02:

03:

04:

05:

06:

07:

08:

09:

10: 1 7 2

11: 1 7 2

12:

13:

14:

15:

16:

17: 1 7 2

18: 1 7 2

